

令和7年度 第2回介護保険事業運営等協議会・地域包括支援センター運営協議会・
地域密着型サービス等運営委員会

令和7年 11 月 19 日(水)午後2時
岸和田市役所 新館4階 第1委員会室

次 第

1. 開 会

2. 案 件

- | | |
|---|------|
| (1) 令和7年度上半期 介護保険事業の運営状況について | 資料 1 |
| (2) 令和7年度上半期 地域包括支援センター運営状況について | 資料 2 |
| (3) 地域密着型サービス事業所等の指定・更新状況について | 資料 3 |
| (4) 第9期介護保険事業計画に基づく施設整備の選定結果等について | 資料 4 |
| (5) 第10期介護保険事業計画策定に向けた「介護予防・日常生活圏域
ニーズ調査」及び「在宅介護実態調査」等について | 資料 5 |
| (6) その他 | |

3. 閉 会

令和 7 年度上半期介護保険事業状況

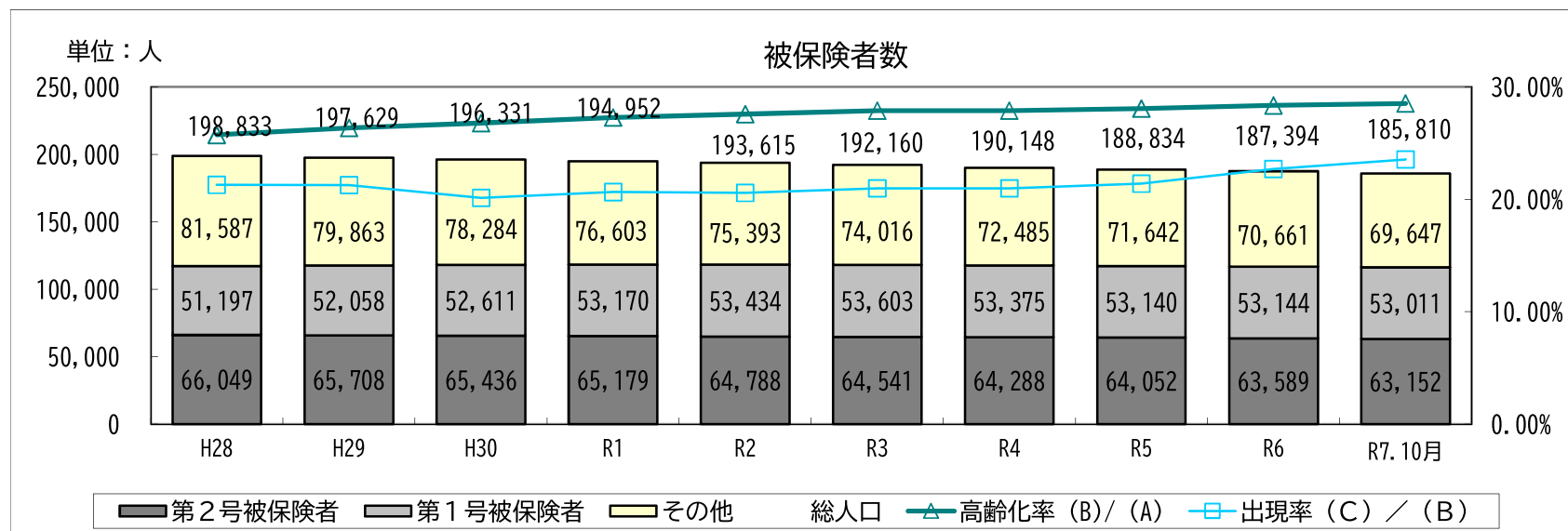
- | | |
|--------------------|--------|
| 1. 被保険者数等の状況 | P. 1 |
| 2. 要介護認定等の状況 | P. 2 |
| 3. サービス利用・介護給付費の状況 | P. 3～4 |
| 4. その他事業状況報告 | P. 5～7 |

被保険者数等の状況

(1) 被保険者数

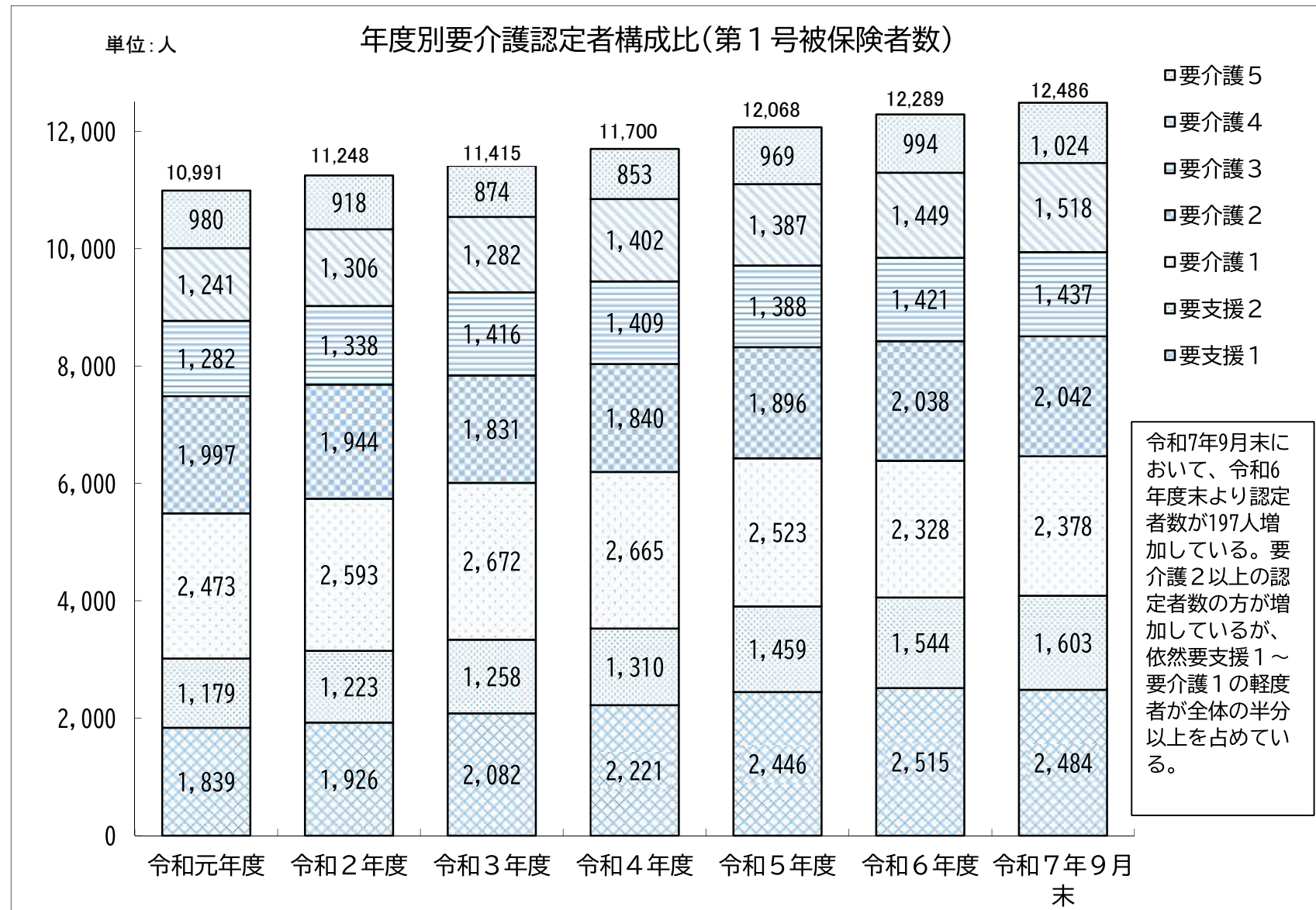
	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7. 10月
総人口 (A)	198,833人	197,629人	196,331人	194,952人	193,615人	192,160人	190,148人	188,834人	187,394人	185,810人
第2号被保険者	66,049人	65,708人	65,436人	65,179人	64,788人	64,541人	64,288人	64,052人	63,589人	63,152人
第1号被保険者 (B)	51,197人	52,058人	52,611人	53,170人	53,434人	53,603人	53,375人	53,140人	53,144人	53,011人
(65～74歳)	27,314人	26,940人	26,588人	26,112人	25,779人	25,937人	25,186人	23,852人	22,683人	21,383人
(75歳～)	23,883人	25,118人	26,023人	27,058人	27,655人	27,666人	28,189人	29,288人	30,461人	31,628人
高齢化率 (B) / (A)	25.75%	26.34%	26.80%	27.27%	27.60%	27.89%	28.07%	28.14%	28.36%	28.53%
要介護高齢者 (C)	10,901人	11,075人	10,592人	10,982人	10,991人	11,248人	11,415人	11,700人	12,068人	12,486人
出現率 (C) / (B)	21.3%	21.3%	20.1%	20.7%	20.6%	21.0%	21.4%	22.0%	22.7%	23.6%

※各年度4月1日現在の状況・人口及び被保険者数は住民登録（外国人含む）による



第1号被保険者は令和6年度と比較して133人減少しているが、高齢化率は0.17ポイントの伸び率となっている。

要介護認定の状況

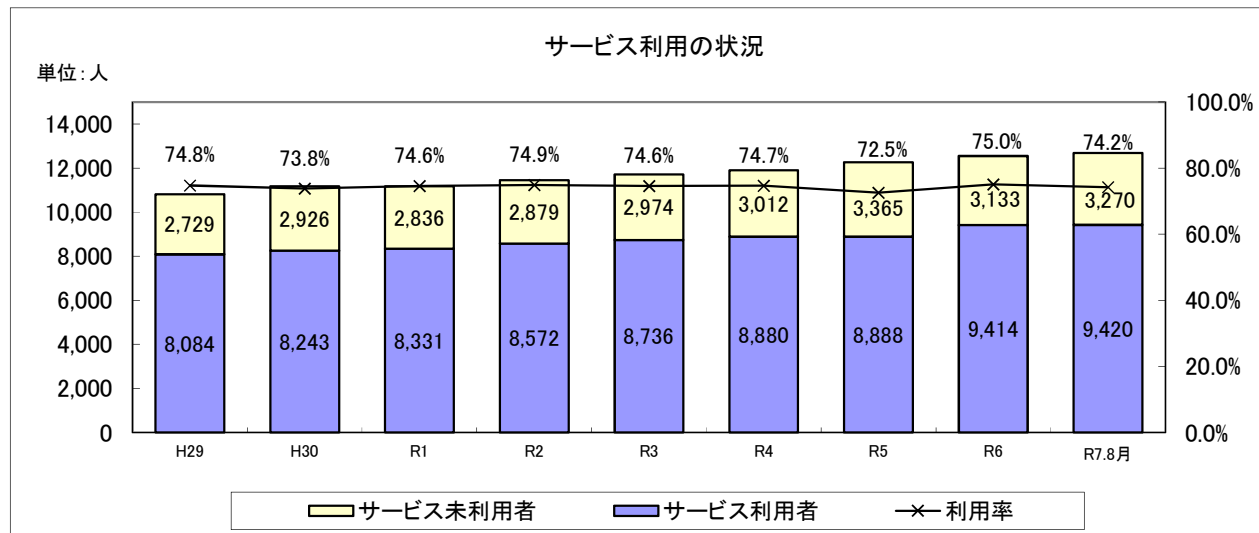


サービス利用の状況

サービス利用者数と利用率

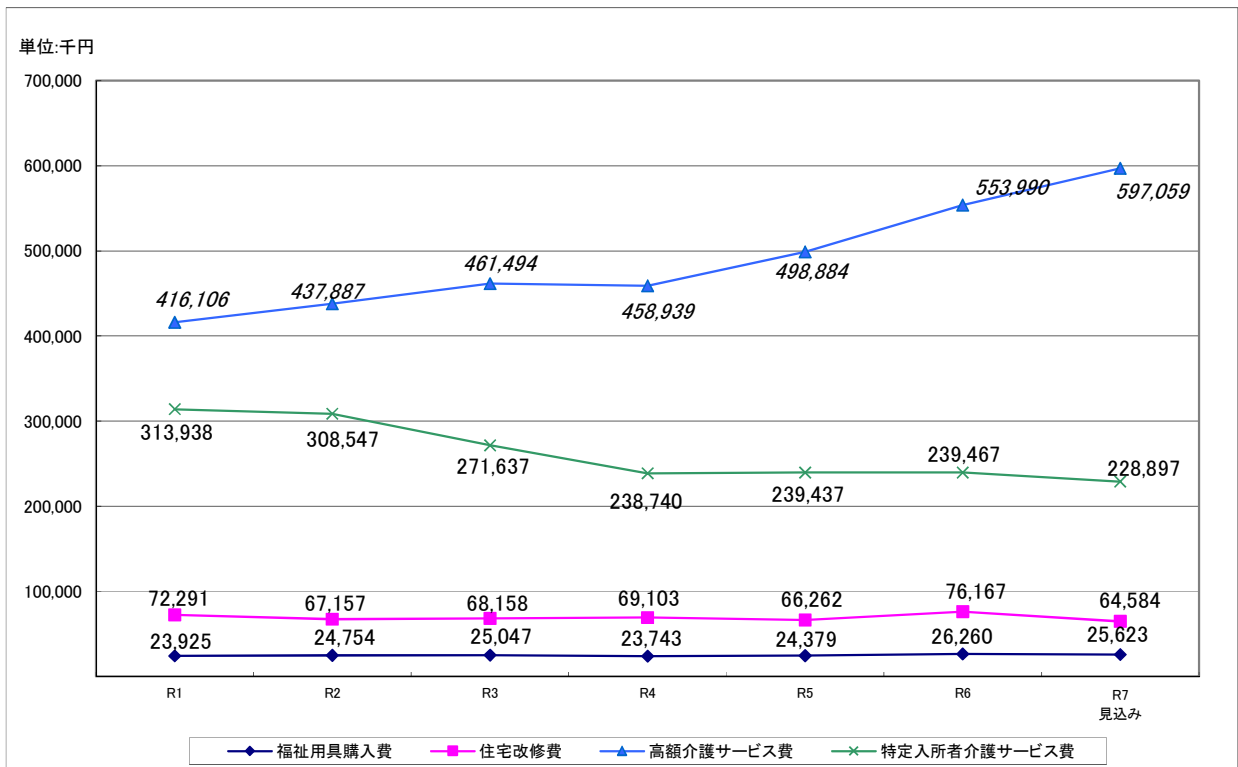
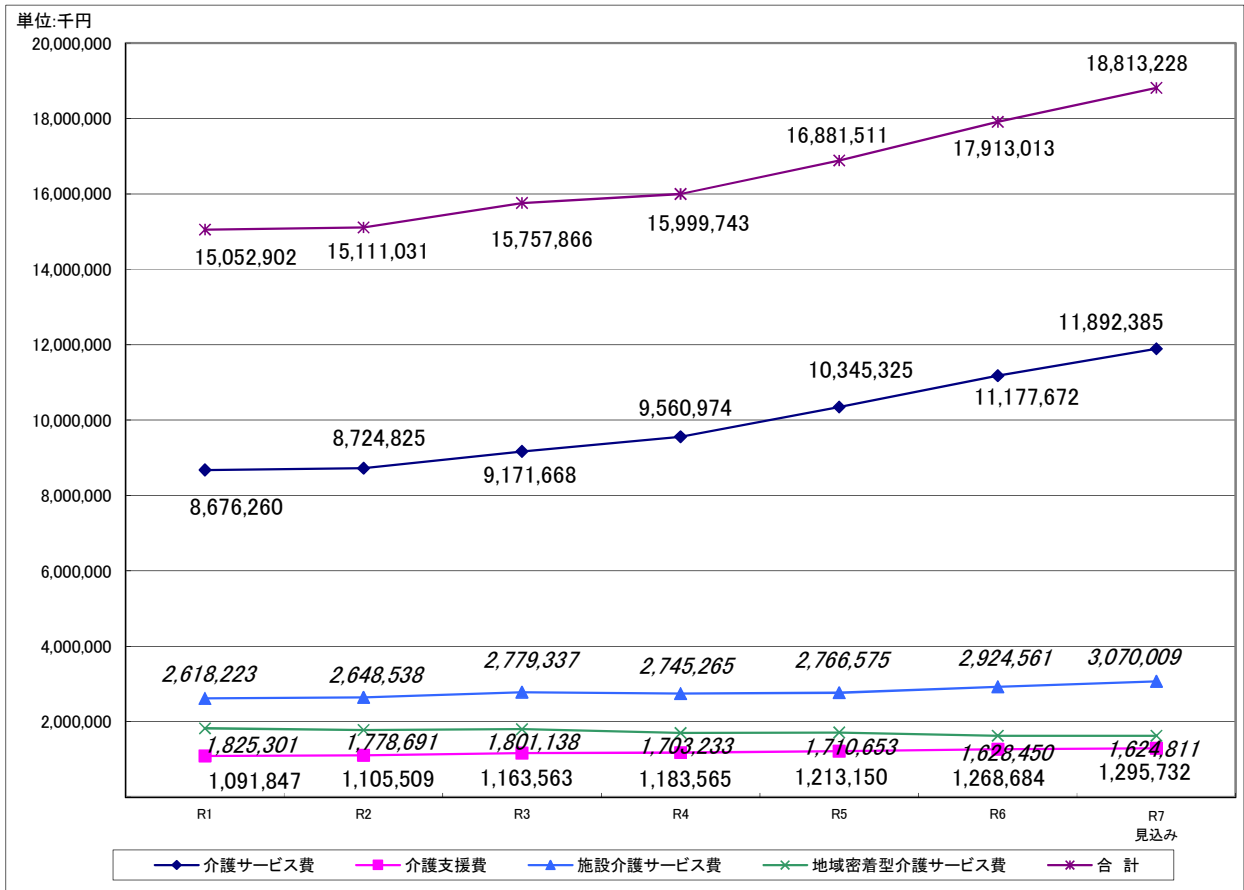
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7. 8月
	利用者数	利用者数	利用者数	利用者数	利用者数	利用者数	利用者数	利用者数	利用者数
要介護認定者数	10,813	11,169	11,167	11,451	11,710	11,892	12,253	12,547	12,690
サービス利用者	8,084	8,243	8,331	8,572	8,736	8,880	8,888	9,414	9,420
居宅サービス	7,094	7,180	7,312	7,526	7,754	7,847	8,134	8,439	8,717
施設サービス	733	761	791	777	788	818	804	810	835
介護老人福祉施設	377	402	414	404	443	467	461	463	476
介護老人保健施設	303	305	327	321	294	301	294	287	300
介護療養型医療施設	53	54	33	18	20	11	0	0	0
介護医療院	—	—	19	35	32	41	53	61	60
地域密着型サービス	1,405	1,422	1,448	1,302	1,265	1,272	1,243	1,163	1,206
利用率	74.8%	73.8%	74.6%	74.9%	74.6%	74.7%	72.5%	75.0%	74.2%
総合事業のみの利用者			537	560	603	687	772	835	803
総合事業のみ利用者を含めた利用率			79.4%	79.7%	79.8%	80.4%	78.8%	81.7%	80.6%

※各年度2月実績（2号被保険者含む）



総合事業のみの利用者を含めると、利用率は80.6%になる。また、要介護認定者数に含まれない事業対象者で総合事業サービス利用者は182人いる。

介護給付費の見込み



要介護認定者数の増加に伴うサービス利用者数の増加、R6年度介護報酬改定により、介護給付費は増加する見込みである。全体の給付費(上図)は、約188億1,323万円の決算見込みで、令和6年度決算額より約5.0%増加すると思われる。(第9期計画 約182億7,727万円 対計画比 102.93%)

その他の事業等状況

介護保険給付費状況

(単位：千円)

	R5	R6	R7見込
実績	16,881,511	17,913,013	18,813,228
計画	17,796,824	17,821,600	18,277,266

居宅系サービス事業所数

種別	事業所数			他の特例等による実施機関
	5年4月	6年4月	7年10月	
居宅介護支援	101	104	101	
訪問介護	136	144	151	
訪問入浴介護	3	3	3	
訪問看護	44	49	62	保険医療機関
訪問リハビリ	8	7	12	保険医療機関・介護療養型医療施設
通所介護※	97	92	93	
通所リハビリ	13	13	12	介護老人保健施設
事業所数	402	412	434	

※地域密着型通所介護、共生型含む

有料老人ホーム

地域	R5. 4. 1		R6. 4. 1		R7. 10. 1	
	施設数	定員数	施設数	定員数	施設数	定員数
都市中核地域	7	272	9	329	10	350
岸和田北部地域	12	530	15	662	18	749
葛城の谷地域	5	271	7	390	8	430
岸和田中部地域	4	149	4	149	6	229
久米田地域	6	188	6	188	7	245
牛滝の谷地域	4	136	4	136	5	179
合 計	38	1,546	45	1,854	54	2,182

サービス付き高齢者向け住宅

地域	R5. 4. 1		R6. 4. 1		R7. 10. 1	
	施設数	定員数	施設数	定員数	施設数	定員数
都市中核地域	1	31	2	61	2	61
岸和田北部地域	9	389	9	389	10	405
葛城の谷地域	3	79	3	79	3	79
岸和田中部地域	8	222	8	222	8	226
久米田地域	5	156	5	156	5	157
牛滝の谷地域	2	34	3	59	3	59
合 計	28	911	30	966	31	987

その他実施事業

(1) 介護予防・日常生活支援サービス(上半期分) (円)

種 類	給付件数	給付額
訪問介護相当サービス	121	2,022,584
訪問型サービスA (緩和した基準によるサービス)	5,742	60,219,094
通所介護相当サービス	126	2,768,228
通所型サービスA (緩和した基準によるサービス)	7,792	117,765,035
通所型サービスC (緩和した基準によるサービス)	392	4,500,340
介護予防ケアマネジメント	6,157	29,275,749

(2) 介護予防事業 (上半期)

介護予防健康づくり教室 (フレッシュらいふ教室)	内容	運動教室(2回) 歯科口腔ケア教室(1回) 栄養改善教室(1回) 認知症予防教室(1回)を組み合わせた複合プログラムを実施
	場所	市内6か所実施(6圏域で実施) 予定
	参加人数	4か所終了 延329名
いきいき百歳体操・ かみかみ百歳体操	内容	いきいき百歳体操: 手足足首におもりをつけ、椅子に座ってできる筋力・柔軟性・バランス運動の入った体操 かみかみ百歳体操: お口の周りや舌を動かし、食べる力や飲み込む力をつけ、お口の働きを向上する体操 住民主体の自主活動としての通いの場を、市と包括の専門職が支援
	場所	市内町会など132か所実施(うち、かみかみ百歳体操104か所実施)
	参加人数	約2,500名
街かどデイハウス	内容	地域にある身近な施設に通い、地域住民による手作りの日帰り介護サービス(レクリエーション、健康チェック、給食、運動器の機能向上プログラム、認知症予防プログラム) 自宅に閉じこもりがちになっている高齢者等の自宅にスタッフが訪問するサービス
	実施日数	239日
	参加人数	延2,330名

(3) 自立支援型地域ケア会議(上半期分)

	R3	R4	R5	R6	R7.9
回 数	21	21	21	21	10

その他実施事業

(4) 認知症ケア事業

①認知症サポーター講座

認知症を正しく理解し、よき応援者となる認知症サポーター講座の実施。

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年上半期
実施回数	11回	11回	26回	15回
受講人数	354人	339人	877人	341人

②認知症の人を介護する家族のつどい

認知症の人の介護体験や家族同士の交流を図ることで悩みを打ち明け、お互いの情報交換などを行う。

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年上半期
実施回数	1回	1回	1回	0回
参加人数	28人	25人	58人	0人

※10月開催のため0

③認知症高齢者等見守りネットワーク

一人歩き等で行方が分からなくなった方の情報発信を協力機関へ行い、早期発見を目指す。

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年上半期
新規登録者数	45人	58人	60人	40人
情報発信	5件	9件	8件	2件

④認知症カフェ

認知症カフェの実施（市内5カ所）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年上半期
実施回数	36回	43回	45回	22回
参加人数	334人	458人	449人	272人

⑤認知症初期集中支援チーム

認知症になってもいつまでも住み慣れた地域で、安心して生活できるよう認知症の「早期発見・早期支援」を目的に市内2病院へ委託。

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年上半期
市民病院	0件	1件	1件	2件
久米田病院	1件	3件	3件	0件

令和7年度上半期 岸和田市地域包括支援センター運営状況

○所在地

名称	所在地	担当圏域
地域包括支援センター社協	野田町1-5-5	都市中核(城内・浜校区を除く)
地域包括支援センター社協久米田	下池田町2-1-15	久米田
地域包括支援センター萬寿園中部	尾生町808	岸和田中部、城内・浜校区
地域包括支援センター萬寿園葛城の谷	土生町2-30-12-302	葛城の谷
地域包括支援センターいなば荘北部	荒木町2-21-59	岸和田北部
地域包括支援センターいなば荘牛滝の谷	稲葉町1066	牛滝の谷

○職員の配置状況(令和7年4月現在)

センター名	社会福祉士	保健師等	主任 ケアマネ	介護支援 専門員	生活支援コー ディネーター	その他	計
社協	2	1	1	1	1	0	6
社協久米田	3	1	1	1	1	1	8
萬寿園中部	1	1	2	0	1	0	5
萬寿園葛城の谷	2	1	1	0	1	0	5
いなば荘北部	2	3	1	1	1	1	9
いなば荘牛滝の谷	1	1	1	0	1	0	4

(1)介護予防支援事業

介護予防プラン作成件数

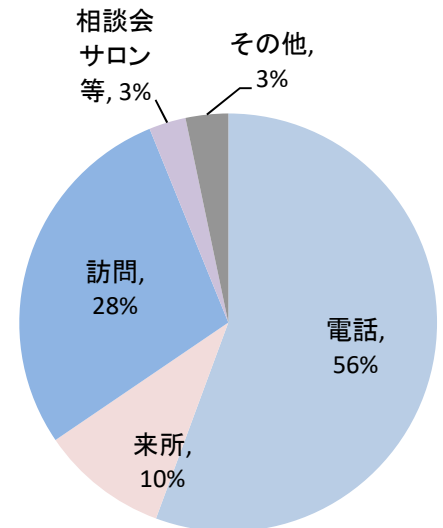
センター名	直接作成	委託作成	計	月平均	人口	高齢者数	高齢化率
社協	928	2,061	2,989	498	32,405	9,326	28.8%
社協久米田	804	1,676	2,480	413	27,352	7,110	26.0%
萬寿園中部	784	2,265	3,049	508	34,599	9,039	26.1%
萬寿園葛城の谷	740	2,107	2,847	475	32,277	9,434	29.2%
いなば荘北部	730	2,696	3,426	571	34,776	10,802	31.1%
いなば荘牛滝の谷	480	1,527	2,007	335	24,629	7,279	29.6%
計	4,466	12,332	16,798	1,400	186,038	52,990	28.5%
令和6年度	8,448	24,604	33,052	2,754	187,394	53,144	28.4%
令和5年度	8,153	23,731	31,884	2,657	188,834	53,140	28.1%

※人口は令和7年4月1日現在

(2)総合相談業務・権利擁護業務の実施

①相談方法

センター名	電話	来所	訪問	相談会 サロン等	その他	計
社協	128	44	52	3	13	240
社協久米田	104	29	90	8	18	249
萬寿園中部	115	14	71	0	1	201
萬寿園葛城の谷	237	43	80	7	5	372
いなば荘北部	268	32	151	23	17	491
いなば荘牛滝の谷	133	13	58	10	4	218
計	985	175	502	51	58	1,771
令和6年度	2,072	424	768	164	82	3,510
令和5年度	1,956	426	875	167	85	3,509

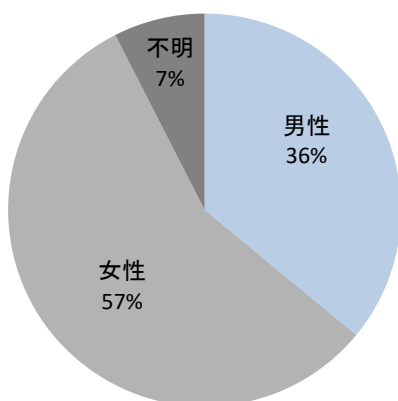


②相談経路

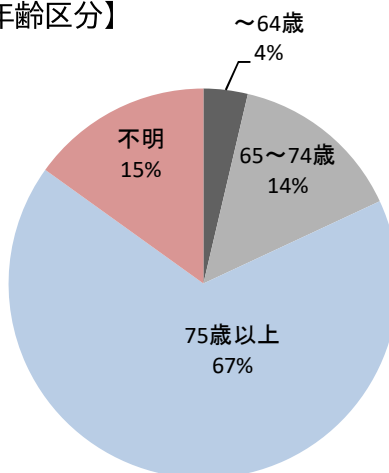
センター名	本人	親族	民生委員・町会・自治会等	関係機関	医療機関	介護支援専門員	その他	計
社協	112	51	7	34	21	6	9	240
社協久米田	41	93	21	49	17	19	9	249
萬寿園中部	32	95	7	19	11	27	10	201
萬寿園葛城の谷	73	159	25	46	18	41	10	372
いなば荘北部	144	137	18	75	22	72	23	491
いなば荘牛滝の谷	36	109	4	25	16	25	3	218
計	438	644	82	248	105	190	64	1,771
令和6年度	877	1,287	179	477	205	363	122	3,510
令和5年度	754	1,404	157	439	228	368	159	3,509

③対象者の状況

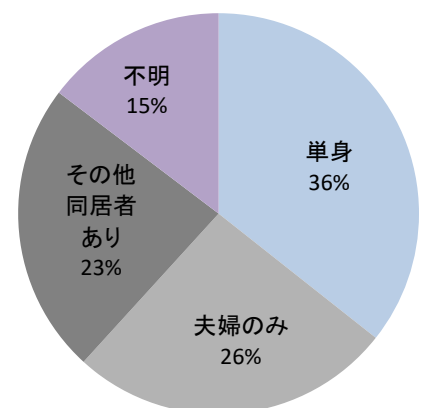
【性別】



【年齢区分】



【世帯類型】

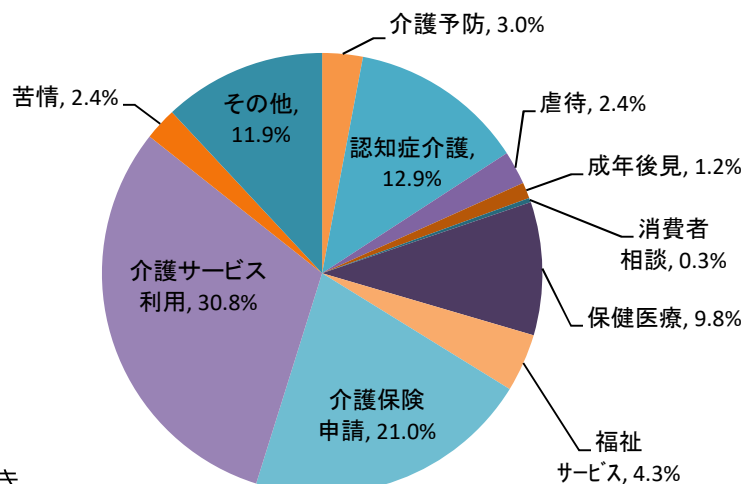


④相談の主たる内容

※複数選択可能

センター名	身体介護	介護予防	認知症介護	虐待	成年後見	消費者相談	保健医療	福祉サービス	介護保険申請	介護サービス利用
社協		1	26	3	3	0	49	1	55	77
社協久米田		10	51	5	3	0	15	17	105	104
萬寿園中部		4	18	7	3	0	7	7	58	119
萬寿園葛城の谷		5	74	19	8	2	58	27	98	178
いなば荘北部		31	104	14	8	5	84	33	109	179
いなば荘牛滝の谷		20	34	10	3	1	20	17	77	79
計		71	307	58	28	8	233	102	502	736
令和6年度		184	576	105	43	20	450	241	912	1,559
令和5年度		111	500	138	52	16	375	213	962	1,565

センター名	苦情	その他	計
社協	12	43	270
社協久米田	5	47	362
萬寿園中部	4	25	252
萬寿園葛城の谷	8	84	561
いなば荘北部	26	56	649
いなば荘牛滝の谷	2	30	293
計	57	285	2,387
令和6年度	101	561	4,752
令和5年度	104	514	4,550



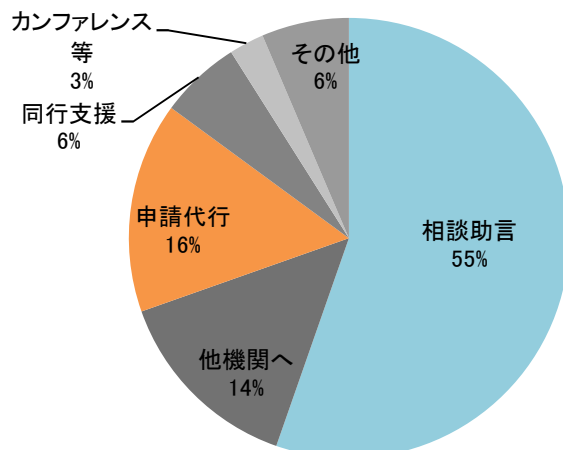
*平成29年度から相談内容のうち「身体介護」を除き、「成年後見」「消費者相談」「介護サービス利用」「苦情」を加えています。

⑤対応状況

※複数選択可能

センター名	相談助言	訪問	他機関へ	申請代行	同行支援	カンファレンス等	その他	計
社協	167		62	55	18	9	69	380
社協久米田	233		29	109	29	11	28	439
萬寿園中部	135		29	43	11	2	18	238
萬寿園葛城の谷	345		75	39	9	8	5	481
いなば荘北部	301		100	69	41	22	21	554
いなば荘牛滝の谷	179		55	65	38	11	17	365
計	1,360		350	380	146	63	158	2,457
令和6年度	2,769		759	655	242	107	458	4,990
令和5年度	2,461		650	673	178	114	318	4,394

*平成29年度から対応状況のうち「訪問」を除き、「同行支援」を加えています。



令和7年度上半期 岸和田市地域包括支援センター事業報告

(1)介護予防・日常生活支援総合事業の取り組み

全体

生活援助サービス従事者研修	6回
介護予防会議/地域包括支援センター保健師看護師部会	3回
生活支援コーディネーター会議	3回

<社協>

いきいき百歳体操 実施箇所・・・30か所 本町、北町、筋海町、宮本町、五軒屋町、野田町、藤井町、北野町、上野町東 藤井町サンサーラ*、別所町茶居夢、下野町1丁目、下野町2岸野町、下野町5丁目 沼町、ふれあい朝陽*、上野町西、下野町3丁目、宮前町*、西之内町 ふれあい西之内、加守町1丁目、加守町2丁目、加守町3丁目 加守町4丁目、すまいるクラブ(中央小)、並松町 *2グループあり	42回
いきいき百歳体操SP版 実施箇所・・・28か所	
かみかみ百歳体操 実施箇所・・・29か所	

サービスC〈初回カンファレンス開催〉〈最終カンファレンス参加〉	6回
フレッシュらいふ教室 【並松町】	5回
自立支援型地域ケア会議〈助言者出席〉〈CM支援〉	2回
高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施【西之内町】 打合せ	6/19
高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施【西之内町】	9/24

<社協久米田>

いきいき百歳体操 実施箇所・・・14か所 大町、紅葉ヶ丘、西大路町、五月ヶ丘町、新小松里町、額町 下池田町東、松ヶ丘町、下池田町、小松里町、額原町 池尻町*、八木市民センター *2グループあり	50回
いきいき百歳体操SP版 実施箇所・・・11か所	
かみかみ百歳体操 実施箇所・・・8か所	

自立支援型地域ケア会議〈助言者出席〉〈CM支援〉	7回
フレッシュらいふ教室 【小松里町】	5回

<萬寿園中部>

いきいき百歳体操 実施箇所・・・29か所 八阪町、門前町、下松町、常盤台、桜ヶ丘町、上松町 上松台東町、上松台西町、星和上松台、桜台市民センター、きずな会 光明地区公民館、尾生町、中尾生町、福田町、花日和、山下町 岸城町北、岸城町南、南上町1丁目、南上町2丁目、浜地区*、大北町 中北町、上町、南町 *4グループあり	81回
いきいき百歳体操SP版 実施箇所・・・28か所	
かみかみ百歳体操 実施箇所・・・21か所	

自立支援型地域ケア会議〈助言者出席〉〈CM支援〉	5回
高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施【福田町】 打合せ	6/19

<萬寿園葛城の谷>

いきいき百歳体操 実施箇所・・・16か所 土生町、神明町（土生町）、流木町、太田町、畑町、作才町、行遇町 土生住宅＊、天神山町＊、土生滝町、葛城町＊、幸福荘、阿間河滝町 *2グループあり	13回
いきいき百歳体操SP版 実施箇所・・・11か所	
かみかみ百歳体操 実施箇所・・・10か所	

自立支援型地域ケア会議 〈助言者出席〉〈CM支援〉	8回
フレッシュらいふ教室【阿間河滝町】	5回
葛城町 筋トレ教室	3回
八田町 筋トレ教室	2回
真上町 筋トレ教室	4/9
高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施【神須屋町】 打合せ	6/13
高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施【神須屋町】	8/5

<いなば荘北部>

いきいき百歳体操 実施箇所・・・23か所 春木若松町、春木大小路町、中井町、荒木町 大道町、神弥町（磯上町）、磯上町第1、2老人会、 春木年番本部＊、星ヶ丘町＊、春木旭町、シルバーハウジング 若葉ヶ丘町、戒町、春木本町、春ヶ丘町、ひまわり（春木公民館） 春木団地、春木宮本町、春木中町、春木元町 *2グループあり	34回
いきいき百歳体操SP版 実施箇所・・・11か所	
かみかみ百歳体操 実施箇所・・・18か所	

自立支援型地域ケア会議 〈助言者出席〉〈CM支援〉	6回
フレッシュらいふ教室【春ヶ丘町】	4回
短期集中予防サービスC 〈初回カンファレンス〉〈カンファレンス〉	3回

<いなば荘牛滝の谷>

いきいき百歳体操 実施箇所・・・20か所 田治米団地、田治米町、岡山町、黄金塚第Ⅱ期、東ヶ丘町＊、内畑町、積川町 大沢町、黄金塚第Ⅰ期、今木町、包近町、翠ヶ丘町、摩湯町、三田町小倉 稲葉町、山直中町、西教寺、フレッシュ積川、やんちゃ倶楽部 *2グループあり	36回
いきいき百歳体操SP版 実施箇所・・・7か所	
かみかみ百歳体操 実施箇所・・・18か所	

自立支援型地域ケア会議 〈助言者出席〉〈CM支援〉〈傍聴〉	6回
山滝地区内畑町自主体操【ほっこり山滝】	5回
山滝地区大沢町自主体操【ほっこり山滝】	3回
短期集中予防サービスC 〈初回カンファレンス〉〈カンファレンス〉	2回
高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施【稲葉町】 打合せ	6/26
高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施【稲葉町】	7/4
フレッシュらいふ教室 地域説明	8/28

(2) 総合相談支援事業

<社協>

大阪信用金庫 出張相談会	3回
都市中核圏域 専門職ネットワーク会議	3回
岸和田男前珈琲道場 打合せ	2回
岸和田男前珈琲道場 支援	2回
朝陽校区 地区福祉委員会総会	5/10
朝陽校区 並松町「おしゃべりサロン」プレオープン 見学	5/27
並松町 おしゃべりサロン 参加	6/10
下野町3丁目 老人クラブ総会 「消費者被害について」	6/15
加守町4丁目 絆 相談会	7/14
光陽大学 「介護保険の利用について」 講義 (沼町会館)	7/18
朝陽校区 いきいきサロン (包括啓発他)	8/17

<社協久米田>

桃ヶ丘町 おしゃべり会	4回
池田泉州銀行久米田支店 出張相談会	3回
久米田圏域 専門職ネットワーク会議	3回
岸和田男前珈琲道場 支援	2回
紅葉ヶ丘町 ふれあい給食	2回
下池田町東 ふれあい給食	2回
五月ヶ丘町 ふれあい給食	2回
下池田町 ふれあい給食	2回
八木地区 福祉委員会	4/24
八木北地区 福祉委員会	4/24
八木南地区 福祉委員会	4/26
リビング 楽しいおうち	6/6
新小松里町 ふれあい給食	6/11
八木地区三校区 ボランティア研修	6/28
箕土路町 ふれあい給食	7/9
出前講座 街かどデイハウス【希望】 「熱中症について」	7/30

<久米田：地域ケア会議>

桃ヶ丘町 地域ケア会議 (定例会議)	4回
下池田町 地域ケア会議 (定例会議)	3回

<萬寿園中部>

SCD いきいき百歳体操地域支援	49回
上松町西サロン「喫茶たんぽぽ」	6回
福田町サロン「ふくふくサロン」	5回
大阪信用金庫介護相談会	5回
尾生町サロン「赤とんぼ」	4回
常盤地区福祉委員会	4回
上松町サロン 「喫茶カトレア」	3回
中尾生町サロン「おしゃべり広場」	2回
光明地区福祉委員会	2回
城内地区福祉委員会	2回
南上町2丁目サロン「カフェなごみ」	2回
浜公園 グランドゴルフ	2回
中部圏域 専門職ネットワーク会議	2回
南上町一丁目サロン「ひだまり」	2回
民生委員高齢者部会 研修会打ち合わせ	4/9
桜台市営住宅集会所 カラオケ	4/10
民生委員高齢者部会 第一回運営委員会	4/18
きずな会	4/28
南上町2丁目 健康マージャン	5/8
岸城町北 クロリティー	5/14
紙屋町 クロリティー	5/19
岸城町南 スカットボール	5/27
上松台東 シニアクラブ卓球	5/28
門前町公民館 おしゃべり会	6/2
光明地区地域交流会	6/6
八阪町サロン	6/8
門前町サロン	6/8
上松台西町 クロリティー	6/10
上町 クロリティー	6/10
南公園小体育館 クロリティー	6/10
南上町1丁目会館 カラオケ	6/10
上町町会館 カラオケ	6/18
福田町 グランドゴルフ	6/19
光明大学 「介護保険の話し」	6/20
上松台東町 卓球	6/20
下松町サロン	6/22
鴨田池青少年広場 ゲートボール	6/25
南公園小体育館 卓球	6/25
常盤公園 グランドゴルフ	6/25
光明地区サロン「ほのぼの広場」	6/29
浜地区リビングプレオープン「浜の家 はれるや」	7/5
上松台西町サロン「七夕会」	7/7
星和上松台サロン「一歩会」	7/16

<萬寿園中部：地域ケア会議>

地域ケア会議 福祉政策課打ち合わせ	6/23
個別型地域ケア会議	7/11

<萬寿園葛城の谷>

天神山1丁目サロン	6回
天神山あいサロン	6回
天神山地区福祉委員会	6回
天神山ふれあい給食会	5回
葛城町しあわせサロン	5回
葛城町おしゃべりサロン	3回
葛城の谷圏域 専門職ネットワーク会議：情報共有	3回
畑町サロン：脳トレ指体操	3回
真上町サロン	2回
八田町サロン：警察からの空き巣被害について注意喚起	5/22
神須屋町サロン：熱中症についてのミニ講座と脳トレ	6/3
天神山地域：ゴミ出し支援のアンケート実施（2丁目全世帯）	8/12
神須屋町フレッシュらいふ教室開催について事前説明（役所同行）	9/2
11月8日の出前講座開催の打ち合わせ（管理栄養士）	9/10
阿間河滝町サロン：あまん	9/16

<葛城の谷：地域ケア会議>

畑町地域ケア会議（定例会議）	3回
土生住宅地域ケア会議（定例会議）	3回
天神山校区地域ケア会議（定例会議）	3回
葛城町地域ケア会議（定例会議）	3回

<いなば荘北部>

春木地区 春木泉町移動販売（八百浪・野菜）	10回
大芝地区 個別見守り訪問活動報告会【にこにこ大芝】	5回
大芝地区 磯上町移動販売（八百浪・野菜）	5回
新条地区 福祉委員会（なかよし新条）	4回
新条地区 若葉ヶ丘小地域ネットワーク報告会議	3回
北部圏域 専門職ネットワーク会議	2回
大芝地区 SC（シニアクラブ）会議	4/1
UR住宅協同（春木団地）相談会 事前協議	4/4
大芝女性学級『結』第1回学習会「認知症予防につながる運動」	4/4
大阪信用金庫出張相談会	4/15
城北地区 福祉委員会総会	4/18
山直ふれあいマルシェ 八百浪下見打合せ	4/28
山直ふれあいマルシェ	5/17
春木地区 市民協議会総会	5/24
城北地区 春木旭町住宅個別見守り訪問活動報告会	5/28
城北地区 元気ひろば	6/1
大芝地区 松風町いきいきサロン	6/9
大芝地区 磯上町移動販売調整会議（スーパー万代が14日で一時閉店）	6/9

大芝地区 戎町いきいきサロン	6/17
大芝地区 八幡町いきいきサロン	6/18
城北地区 春木旭町府営住宅全戸訪問	6/28
大芝地区 磯上町いきいきサロン	7/3
大芝地区 神弥町いきいきサロン	7/8
城北地区 防災部会会議	7/10
城北地区 福祉委員会研修	7/10
ラパーク岸和田 福祉相談会 第89回（8名参加）	7/15
新条地区 若葉ヶ丘夕涼み会	7/19
城北地区 春木旭町府営住宅『お薬・介護・暮らしの相談会』薬剤師会と連携	7/26
大芝地区 磯上町移動販売再開打合せ（八百浪・野菜）	8/18
大芝地区 磯上町移動販売チラシポスティング	9/22
大芝地区 カラオケ大会	9/27

<いなば荘北部：地域ケア会議>

地域ケア会議（春木旭町府営住宅） 全戸訪問と相談会開催の協議	5/28
地域ケア会議 担当者事前打ち合わせ（春木旭町府営住宅）	7/28
地域ケア会議（春木旭町府営住宅）全戸訪問相談会、日頃の関わりの中で収集した住民の困りごとを共有しその課題と解決策の検討、ネットワークの構築を図る	7/30

<いなば荘牛滝の谷>

子育てサロン桃太郎【山直南】	6回
田治米団地 福祉・介護相談会	6回
黄金塚Ⅰ 福祉・介護相談会	5回
城東地区小地域ネットワーク会議	4回
子育てサロンワンワン【山直北】	4回
牛滝の谷圏域 専門ネットワーク会議	3回
JAいずみの山直上支店 福祉・介護相談会	3回
子育てサロンSUN・サン【城東】	3回
岡山町【黄金塚Ⅱ期】きらきら喫茶	3回
カフェ山滝【内畑町】	2回
JAいずみの山滝支店 福祉・介護相談会	2回
おしゃべりCafé【岡山町 久米田青少年会館】	2回
山滝地区福祉部会総会	2回
山滝地区福祉部会・福祉委員会	2回
山荘茶屋【大沢町】	2回
三田郵便局 啓発活動	4/15
共生社会に向けた地域づくりセミナー（zoom）視聴	4/22
田治米団地 福祉・介護相談会 包括職員による「介護保険のおはなし」	5/9
内畑カフェ【内畑町】	5/27
山直南地区福祉委員会	6/22
翠ヶ丘町 個別見守り訪問活動	9/21
家族会 「ほっとたいむ」開催	9/24

<牛滝の谷：地域ケア会議>

山直中町 地域ケア会議	6/2
-------------	-----

(3) 包括的・継続的マネジメント（ケアマネ支援等）

全体

主任ケアマネジャー部会	3回
新人ケアマネ研修	3回
介護保険課主催 ケアマネ法定外研修〈参加〉	9/19

<社協>

新人CM研修(保健師・看護師部会)打合せ	5/12
ケアマネ支援カンファレンス(保健所、生活福祉課、訪問看護ステーション、訪問介護事業所、包括社協)	5/16
中部・葛城の谷主催 圏域別ケアマネ法定外研修〈参加〉	9/3
和泉市 ケアマネ法定外研修〈参加〉	9/11
社協・久米田主催 ケアマネ法定外研修打合せ	9/26

<社協久米田>

新人CM研修(保健師・看護師部会)打合せ	5/12
中部・葛城の谷主催 圏域別ケアマネ法定外研修〈参加〉	9/3
社協・久米田主催 ケアマネ法定外研修打合せ	9/26

<萬寿園中部>

介護支援専門員実務研修生の見学・観察実習の受入れ：プランニング	5/29
介護支援専門員実務研修生の見学・観察実習の受入れ：担当者会議	5/30
大阪介護支援専門員協会岸和田・忠岡支部総会参加	6/20
総会記念講演(カスタマーハラスメントについて)参加:法定外研修	6/20
中部・葛城の谷主催 圏域別ケアマネ法定外研修〈開催〉	9/3

<萬寿園葛城の谷>

介護支援専門員実務研修生の見学・観察実習の受入れ：担当者会議	2回
介護支援専門員実務研修生の見学・観察実習の受入れ：モニタリング	6/6
大阪介護支援専門員協会岸和田・忠岡支部総会参加	6/20
総会記念講演(カスタマーハラスメントについて)参加:法定外研修	6/20
介護支援専門員実務研修生の見学・観察実習の受入れ：給付管理業務	7/11
中部・葛城の谷主催 圏域別ケアマネ法定外研修〈開催〉	9/3
10/30包括・認知症支援NW会議共催の法定外研修の打ち合わせ(こころのホスピタルにて)	9/11

<いなば荘北部>

介護支援専門員交流会（カフェミーティング）	6回
ケアプラン検証等事前打ち合わせ	8/29

<いなば荘牛滝の谷>

圏域居宅介護支援事業所の情報収集	4/25
中部・葛城の谷主催 圏域別ケアマネ法定外研修〈参加〉	9/3

(4) 在宅医療・介護連携推進事業

全体

在宅医療介護連携拠点会議	6回
--------------	----

<社協>

薬剤師会主催 お薬のお話会〈出席〉	3回
泉州がん診療連携ネットワーク協議会〈出席〉	6/5
人生会議(ACP)支援実践 人材育成研修 〈参加〉	7/26

<社協久米田>

在宅医療介護連携拠点会議 ワーキンググループ研修 「感染症について」	9/17
------------------------------------	------

<萬寿園中部>

地域向け出前講座「高齢者の栄養」 栗林先生	7/24
-----------------------	------

<萬寿園葛城の谷>

--	--

<いなば荘北部>

北部住民啓発セミナー 講師：岸和田市民HP 咲花・永田先生（春木市民センター） 『がんになっても自分らしく～大切なことを諦めない～』	5/29
岸和田緩和サポートセミナー 『訪問診療の現場で広がる在宅緩和ケア』	6/12
医療出前講座 事前打ち合わせ①（危機管理課）	7/23
医療出前講座 事前打ち合わせ②（地区代表）	8/18
医療出前講座 事前打ち合わせ③（危機管理課、地区代表）	9/18

<いなば荘牛滝の谷>

北部住民啓発セミナー 講師：岸和田市民HP 咲花・永田先生（春木市民センター） 『がんになっても自分らしく～大切なことを諦めない～』	5/29
人生会議(ACP)支援実践 人材育成研修 〈参加〉	7/26

(5) 権利擁護業務（虐待や消費者被害から高齢者等を守る）

全体

虐待対応実務者・6包括社会福祉士部会会議	6回
地域包括支援センター法律支援事業(法律相談)	3回

<社協>

成年後見申立支援（司法書士）（弁護士）	4回
認知症ネットワーク会議	3回
虐待ケース対応（継続）	2回
権利擁護会議(市長申立て検討ケース)	5/20
大阪信用金庫職員向け認知症サポーター養成講座打合せ	5/30
「高齢者虐待対応研修」大阪府福祉部高齢介護室介護支援課主催zoomにて参加【6/3～6/20】	6/12
認知症サポーター養成講座（大阪信用金庫職員向け）	6/12
8050問題対応（社協・ひきこもり支援担当と連携）	7/22
認知症ネットワーク会議 WG	9/1
ローズケアチーム同行訪問(岸和田市民病院)	9/11
市民向け認知症サポーター養成講座（桜台市民センター）	9/21

<社協久米田>

認知症支援ネットワーク会議	4回
認知症サポーター養成講座（大阪信用金庫職員向け）	2回
認知症サポーター養成講座 社協職員向け	2回
認知症サポーター養成講座 東和薬品	4/14
大阪信用金庫職員向け認知症サポーター養成講座打合せ	5/30
権利擁護実務初任者研修会 基礎編	7/11
市民後見人セミナー 講師	8/2

<萬寿園中部>

萬寿園：虐待防止・身体拘束廃止委員会	6回
成年後見個別ケース対応	4/9
大阪信用金庫職員向け認知症サポーター養成講座打合せ	5/30
認知症サポーター養成講座（大阪信用金庫職員向け）	6/12
個別ケース成年後見申立支援	6/11
成年後見個別相談会	7/31

<萬寿園葛城の谷>

萬寿園：虐待防止・身体拘束廃止委員会	6回
認知症支援ネットワーク会議	3回
認知症についてのCM研修会の講師依頼：岸和田こころのホスピタルへ講師依頼	6/10
高齢者虐待対応研修(基礎研修):オンライン研修<参加>	6/10
権利擁護センターへ依頼、面談	6/30
CMより虐待通報あり、市民病院にて相談員も交えて面談。病院からも通報しようと思っていたと。役所へ報告	7/2
権利擁護吉間氏同行にて金銭管理の面談	7/4
警察より役所に通報あり、CMからも包括に通報あり同行にて訪問。久米田病院に入院となる	7/10
社協権利擁護同行にて、認知症の方の緑ヶ丘への入所支援。緑ヶ丘へ同行	7/30
認知症の方への意思決定支援：オンライン研修<参加>	8/20
成年後見市長申立検討会議	9/16
市民向け認知症サポーター養成講座（桜台市民センター）	9/21

<いなば荘北部>

認知症支援ネットワーク会議	3回
認知症サポーター養成講座（大阪信用金庫職員向け）	2回
大阪信用金庫職員向け認知症サポーター養成講座打合せ	5/30
若年性認知症の人と家族の交流会【まあるい会】	7/19
岸和田保健所と事例会議	8/25
市民向け認知症サポーター養成講座（桜台市民センター）	9/21

<いなば荘牛滝の谷>

牛滝の谷圏域キャラバンメイトの集い	3回
支援困難家族の転居につき、多職種の連携支援	2回
虐待緊急対応 福祉政策課、生活福祉課と同行訪問	4/17
「高齢者虐待対応研修」大阪府福祉部高齢介護室介護支援課主催zoomにて参加【6/3～6/20】	6/3
権利擁護実務初認者研修会 参加	7/11
認知症サポーター養成講座【東ヶ丘町】	9/20

(6) その他の取り組み

全体

岸和田市6包括連絡会議	6回
地域包括支援センター 運営協議会	7/17

<社協>

社会福祉士実習 受入（関西福祉科学大学、立命館大学、大阪公立大学2名）	8回
久米田看護専門学校 実習生受入	3回
岸和田市事業者連絡会運営会議	2回
光陽大学見学（沼町会館）	4/18
久米田看護専門学校 講義	4/30
介護者家族の会 みずの輪 総会 講演「認知症のお話し」	5/14
福祉センター利用団体役員へ介護保険制度説明	5/15
熱中症セミナー オンライン参加	6/10
法人 避難訓練打合せ	6/12
法人 避難訓練 参加	6/17
いのちをつなぐ絆ネットワーク会議	6/19
フレンドハウス遊友 運営推進会議	6/30
事業者連絡会居宅部会研修会「BCPIについて」<参加>	7/18
デイサービスワン 運営推進会議	8/27
岸和田市医師会看護専門学校 実習生受入打合せ	9/8
デイサービス花りぼん 運営推進会議	9/24

<社協久米田>

久米田看護専門学校 実習生受入	9回
アムール運営推進会議	3回
事業者連絡会運営会議	2回
介護保険事業者連絡会記念講演 「誰もが安心して住むことができる岸和田を目指して」	5/2
介護者家族の会 みずの輪 総会 講演「認知症のお話し」	5/14
芙蓉メディカル運営推進会議	5/19
OKハウス運営推進会議	6/3
面接相談援助技術基礎講座 【参加】	6/6
いのちをつなぐ絆ネットワーク会議	6/19
近畿ブロック地域包括ケア推進セミナー(オンライン受講)	6/30
岸和田市医師会看護専門学校 実習生受入打合せ	9/8

<萬寿園中部>

萬寿園：個人情報保護委員会	4回
萬寿園：感染防止委員会	3回
萬寿園：防災委員会（BCP）	2回
感染症予防対策を实践・推進できる感染対策研修—スタッフコース	2回
介護保険課 包括支援センター業務委託契約説明	4/22
介護保険事業者連絡会記念講演 「誰もが安心して住むことができる岸和田を目指して」	5/2
介護者家族の会 みずの輪 総会 講演「認知症のお話し」	5/14
民生委員福祉部会研修：高齢者虐待と認知症・詐欺について	5/16
萬寿園：法令遵守研修 萬寿園の理念	5/21

デイサービスうらら運営推進会議	5/26
岸和田保健所管轄内関係機関職員研修『高齢化する精神疾患とその対応について』	6/24
近畿ブロック地域包括ケア推進セミナー	6/30
デイサービス笑場 内覧会	8/20
介護事業所合同研修会『言語聴覚士の視点から利用者とのより良いコミュニケーションを目指すために』	8/22
事業者連絡会交流会（浪切ホール）	8/22
岸和田市介護者家族の会 みずの輪	9/10
ゲンキネクスト岸和田下松デイサービス運営推進会議	9/26

<萬寿園葛城の谷>

岸和田市医師会看護専門学校：老年看護学の講義	4回
萬寿園：個人情報保護委員会	4回
萬寿園：感染防止委員会	3回
大阪緑ヶ丘グループホーム運営推進会議	3回
事業者連絡会運営委員会	2回
感染症予防対策を実践・推進できる感染対策研修一スタッフコース	2回
萬寿園：防災委員会（BCP）	2回
事業者連絡会 会計監査	4/1
和み屋デイサービス運営推進会議	4/25
介護保険事業者連絡会記念講演「誰もが安心して住むことができる岸和田を目指して」	5/2
介護者家族の会 みずの輪 総会 講演「認知症のお話し」	5/14
民生委員福祉部会研修：高齢者虐待と認知症・詐欺について	5/16
大阪ええまちプロジェクト研修：オンライン研修	5/21
萬寿園：法令遵守研修 萬寿園の理念	5/21
萬寿園：BCPオンライン研修：e-ラーニング	5/23
あすなろデイサービス運営推進会議：事業状況・ヒヤリハット等の報告	5/30
いこいの広場：包括支援センターと介護保険制度について	6/11
ポシブル岸和田デイサービス運営推進会議	6/18
いのちをつなぐ絆ネットワーク会議	6/19
岸和田保健所管轄内関係機関職員研修『高齢化する精神疾患とその対応について』	6/24
近畿ブロック地域包括ケア推進セミナー：zoom開催	6/30
みずの輪：岸和田市の施設についてと警察からの特殊詐欺について周知啓発	7/9
ウイング女性学級「介護保険の使い方について」講義	7/18
事業者連絡会居宅部会研修会「BCPについて」<参加>	7/18
介護事業所合同研修会『言語聴覚士の視点から利用者とのより良いコミュニケーションを目指すために』	8/22
事業者連絡会交流会（浪切ホール）	8/22
アルケルデイサービス運営推進会議	8/22
龍谷大学社会福祉士実習生受け入れ以前面談実施	8/28

<いなば荘北部>

Kume Lab 地域密着型運営推進会議	3回
事業者連絡会運営会議	2回
介護保険課 包括支援センター業務委託契約説明	4/21
介護者家族の会 みずの輪 総会 講演「認知症のお話し」	5/14
いのちをつなぐ絆ネットワーク会議	6/19
牛滝の谷・北部合同会議	6/20
岸和田保健所管轄内関係機関職員研修『高齢化する精神疾患とその対応について』	6/24
事業者連絡会居宅部会研修会「BCPについて」〈参加〉	7/18
リブウェル岸和田 有料老人ホーム運営懇談会	7/21
桃山学院大学 社会福祉実習開始（ソーシャルワーク実習Ⅰ）	8/12
オンラインセミナー『ケアマネ業務の抱えすぎ現場でどう対応する？』	8/21
介護事業所合同研修会『言語聴覚士の視点から利用者とのより良いコミュニケーションを目指すために』	8/22
岸和田保健所管内OACミニフォーラム『依存症の回復に向けて』	9/2
和歌山大学・岸和田市地域連携事業研修『地元を元気にする経済学』web	9/17
岸和田保健所依存症事例検討会『違法薬物による精神病性障害』	9/19

<いなば荘牛滝の谷>

「共生社会に向けた地域づくりセミナー」エーザイ株式会社主催 zoomにて参加	5回
法人内災害対策委員会	4回
運営推進会議「グループホーム三田」	3回
山直ふれあいマルシェ実行委員会	4/28
山直ふれあいマルシェ開催	5/17
介護者家族の会 みずの輪 総会 講演「認知症のお話し」	5/14
山直ふれあいマルシェ振り返り。牛滝圏域キャラバンメイトの集い	6/2
長寿社会開発センター「統合失調症、発達障害・パーソナリティ障害という診断のある利用者の支援」オンデマンド配信参加	6/10
「暑さ対策セミナー」おおさか気候変動適応センター主催 zoomにて参加	6/10
いのちをつなぐ絆ネットワーク会議	6/19
北部・牛滝の谷合同会議	6/20
岸和田保健所管轄内関係機関職員研修『高齢化する精神疾患とその対応について』	6/24
地域包括ケア推進セミナー 参加	6/30
JAいずみの山滝支店 夏祭り 参加	7/16
緩和トータルケア研究会 ZOOMにて参加	7/30
大阪府認知症キャラバンメイト養成研修 参加	8/7
桃山学院大学 社会福祉実習開始（ソーシャルワーク実習Ⅰ）	8/12
介護事業所合同研修会『言語聴覚士の視点から利用者とのより良いコミュニケーションを目指すために』	8/22
岸和田サテライト和歌山大学 研修 〈参加〉	8/23
岸和田保健所管内OACミニフォーラム『依存症の回復に向けて』	9/2
「MCIの早期発見と認知症予防へのアプローチ」オンデマンドセミナー研修参加	9/2
「これからの認知症を考えるin和泉」 研修参加	9/18
岸和田保健所依存症事例検討会『違法薬物による精神病性障害』	9/19

●令和7年度上半期 生活支援コーディネーターの活動報告

* 各包括の実績報告と重複するものもあります

<都市中核圏域>

活動内容	回数
地域ケア会議・ネットワーク会議（専門職会議など）	1
地域活動の支援等（ニーズ調査、他市情報収集、見守り訪問同行、地区福祉委員会、民生委員会会議など）	5
地域サロン・相談会（サロン、リビング、ふれあい給食、相談会など）	4
地域体操支援（いき百・かみ百、健康体操など）	17
地域向け研修開催（生活援助サービス従事者研修会、住民向け研修など）	7
その他（組織内の会議、研修受講など）	14
上半期の主な取り組み 定年退職後の男性が地域活動に参加するきっかけが少ないという課題があったため、社協や市民活動サポートセンターと連携し、男性向けの講座を開催した。 65歳未満の参加者もあり、定年後の居場所づくりへの関心が見られた。講座後すぐの参加には至らなかったが、今後活動したいという声があった。 今後は、地域活動につながる支援を強化していきたいと考えている。	

<久米田圏域>

活動内容	回数
地域ケア会議・ネットワーク会議（専門職会議など）	7
地域活動の支援等（ニーズ調査、他市情報収集、見守り訪問同行、地区福祉委員会、民生委員会会議など）	9
地域サロン・相談会（サロン、リビング、ふれあい給食、相談会など）	14
地域体操支援（いき百・かみ百、健康体操など）	34
地域向け研修開催（生活援助サービス従事者研修会、住民向け研修など）	9
その他（組織内の会議、研修受講など）	10
上半期の主な取り組み 八木北地区での地域ケア会議の必要性等を昨年度より感じており提案したところ、地域の方々と同じ認識を持つことができ、5月より2か月に1回のペースで定期開催を行う事となり、更に密度のある情報共有を行える事となった。また、シニア（定年後）男性の活躍の場として、「岸和田男前珈琲道場」を開催し、地域活動の周知、担い手の育成を行った。好評であり、下半期に久米田地域で実施予定である。	

<中部圏域>

活動内容	回数
地域ケア会議・ネットワーク会議（専門職会議など）	3
地域活動の支援等（ニーズ調査、他市情報収集、見守り訪問同行、地区福祉委員会、民生委員会会議など）	2
地域サロン・相談会（サロン、リビング、ふれあい給食、相談会など）	42
地域体操支援（いき百・かみ百、健康体操など）	66
地域向け研修開催（生活援助サービス従事者研修会、住民向け研修など）	4
その他（組織内の会議、研修受講など）	3
上半期の主な取り組み 自宅に閉じこもっている男性高齢者が、もっと地域に参加出来るようにするための提案として、地域サロンのプログラムの一つに、運動にもなるポッチャを提案した。数か所はサロンにて体験を行った。 高齢者の移動支援に関する問題が軽減されるように、R7.10/6より路線改定がされたローズバスについての説明やパンフレットの配布、運賃無料デーの紹介等、新たな社会資源の周知を行った。	

<葛城の谷圏域>

活動内容	回数
地域ケア会議・ネットワーク会議（専門職会議など）	7
地域活動の支援等（ニーズ調査、他市情報収集、見守り訪問同行、地区福祉委員会、民生委員会会議など）	0
地域サロン・相談会（サロン、リビング、ふれあい給食、相談会など）	39
地域体操支援（いき百・かみ百、健康体操など）	18
地域向け研修開催（生活援助サービス従事者研修会、住民向け研修など）	4
その他（組織内の会議、研修受講など）	5
<p>上半期の主な取り組み</p> <p>生活支援コーディネーターの活動を行い2年が過ぎた。生活援助サービス従事者研修への参加も回を重ねることで、参加者の方の就労に対する意向や思いを上手く聞き出せるようになってきた。上半期は上手くつなげることが出来なかったが、次への繋ぎになるような資料の提供や連絡先の周知等を行うことが出来た。</p> <p>包括と一緒に地域ケア会議に参加して、地域の課題や地域住民の方の思いを知ること出前講座の開催につながり、その地域に合ったテーマを選択して必要な情報を提供することが出来た。</p>	

<岸和田北部圏域>

活動内容	回数
地域ケア会議・ネットワーク会議（専門職会議など）	10
地域活動の支援等（ニーズ調査、他市情報収集、見守り訪問同行、地区福祉委員会、民生委員会会議など）	30
地域サロン・相談会（サロン、リビング、ふれあい給食、相談会など）	19
地域体操支援（いき百・かみ百、健康体操など）	15
地域向け研修開催（生活援助サービス従事者研修会、住民向け研修など）	4
その他（組織内の会議、研修受講など）	7
<p>上半期の主な取り組み</p> <p>春木旭町府営住宅（全266戸中130戸）を自治会役員と共に訪問し、【年齢・世帯構成・緊急連絡先・介護度・利用サービス・担当ケアマネジャー・地域活動参加・キーボックス・緊急キットの有無】の聞き取りシートをもとに、実態調査を実施した。後日、集会所にて『お薬・介護・暮らしの相談会』を薬剤師会と連携し開催した。</p>	

<牛滝の谷圏域>

活動内容	回数
地域ケア会議・ネットワーク会議（専門職会議など）	6
地域活動の支援等（ニーズ調査、他市情報収集、見守り訪問同行、地区福祉委員会、民生委員会会議など）	5
地域サロン・相談会（サロン、リビング、ふれあい給食、相談会など）	31
地域体操支援（いき百・かみ百、健康体操など）	22
地域向け研修開催（生活援助サービス従事者研修会、住民向け研修など）	4
その他（組織内の会議、研修受講など）	19
<p>上半期の主な取り組み</p> <p>総合相談や介護予防支援で認知症（介護等）に関する案件が多く、また、昨年開催の認知症サポーター養成講座受講者から再度講座開催の要望があり、10月に市民対象の認知症サポーター養成講座を開催。内容は認知症の理解・認知症の人及びその家族の理解の講義と「認知症行方不明者家族等の支え合いの会」代表理事から「行方不明者の家族の実態・今後の課題」、行方不明者家族からは「認知症の夫の介護や行方不明になってからの心情」等を伺った。（両者長崎県より来阪）。定員を大きく上回る参加者がありアンケートでは「もっと早く認知症を正しく理解していれば家族の介護に生かされた」「行方不明者家族の思いや行方不明にならない為の準備等が勉強になった」等の感想が多く寄せられた。今後も認知症高齢者は増加が推計されており地域での見守り支援は喫緊の課題であり、定期的な認知症サポーター養成講座の開催は課題解決の一助となると考える。</p>	

令和7年度上半期 地域ケア会議実施状況

	圏域	場所	定例・臨時	日時	出席人数	5つの機能	テーマ	地域課題	出席メンバー	主な内容	会議の成果
1	久米田	桃ヶ丘町会館	定例	R7.4.7	5	①個別課題の解決 ②ネットワークの構築 ③地域課題の発見	桃ヶ丘町の現状共有と町の抱える地域課題について	・近隣にスーパーや医療機関がないので、交通手段に困る ・高齢化による担い手不足	包括、SCD 民生委員 社協	・地域の困りごとの情報共有、課題の整理、対応策の検討 ・福祉用具やいきいき百歳体操についてのアンケート実施 ・サロンで福祉用具（移動手段に関する用具）の利用体験を実施 ・健康情報の提供	・アンケートを行い、移動手段に関する困りごとについて情報共有し、福祉用具の利用体験へとつなげることができた。
2			定例	R7.5.12	5						
3			定例	R7.6.2	4						
4			定例	R7.7.7	4						
5	久米田	下池田町	定例	R7.5.28	7	①個別課題の解決 ②ネットワークの構築 ③地域課題の発見	・定期的な地域ケア会議の開催について（令和7年度～定例化） ・下池田町の現状共有と町の抱える地域課題について	・ふれあい給食の参加人数が減少している ・地域の困りごとへの対応方法について一緒に考える機会がない	包括、SCD 民生委員、町会役員、地区福祉委員	・地域の困りごとの情報共有、課題の整理、対応策の検討	・地域での困りごとについて共有し、対応策について検討する中で、住民の不安の軽減につながった。 ・ふれあい給食については、地域に通いの場があることの重要性を確認し、今後の方向性について考える機会となった。
6			定例	R7.7.11	5						
7			定例	R7.9.12	4						
8	中部	城内校区	臨時	R7.7.11	18	①個別課題の解決 ②ネットワークの構築 ③地域課題の発見 ④地域づくり・資源開発	身寄りのない一人暮らし高齢者への支援	・身寄りのない一人暮らし高齢者の増加 ・地域の担い手の不足	包括、SCD 町会役員、民生委員、地区福祉委員 老人会 CSW 社協 専門職派遣 大学教授 福祉政策課 介護保険課	・地域の統計情報の共有（高齢者人口、単身世帯数） ・個別ケース検討（現状、課題、支援方法の検討） ・今後地域で身寄りのない一人暮らし高齢者への支援 ・地域包括ケアシステムの構築について	・地域の高齢者の状況について、統計情報を含めて状況を共有することができた。 ・個別ケース検討で、情報の共有を行い、住民や各機関の役割について整理することができた。 ・地域住民と、関係機関の連携方法について確認できた。
9	葛城	土生住宅集会所	定例	R7.4.15	6	①個別課題の解決 ②ネットワークの構築 ③地域課題の発見	土生住宅の現状共有と町の抱える地域課題について	・高齢者世帯が多い集合住宅であり、急変時の対応方法に不安がある。 ・老人会の解散に伴い、住民の集まる機会が減少している。 ・自治会の名簿が古く、最新の地域の情報が把握できない。	包括 民生委員、老人会 CSW 社協	・要見守り高齢者等の情報交換、意見交換 ・包括への相談内容を共有 ・民生委員による見守り活動、クラブ活動の参加状況について現状の確認 ・高齢者の生活や福祉活動で気になることを意見交換	・要見守り高齢者の情報共有ができたことで、地域住民と専門職間で協力体制がとれるようになった。 ・老人会が解散となり、通いの場が少なくなったが、出かけるきっかけづくりとして、集会所での講座を一緒に企画することができた。 ・一人暮らし高齢者の緊急時の対応について検討することができた。
10			定例	R7.6.17	7						
11			定例	R7.8.26	7						
12	葛城	葛城町会館	定例	R7.5.22	8	①個別課題の解決 ②ネットワークの構築 ③地域課題の発見	葛城町の現状共有と町の抱える地域課題について	・高齢化が進む地域であり、地域での困りごとの増加が懸念される ・一人暮らしの高齢者や、高齢者世帯の増加に伴い、地域での見守りが必要。	包括、SCD 町会役員、民生委員	・要見守り高齢者等の情報交換、意見交換 ・町の見守り体制、サロンの参加状況の確認と課題の確認	・要見守り高齢者の情報共有ができたことで、地域（近隣、サロン等）でも見守りをしてくれることになり、地域住民と専門職間で協力体制がとれるようになった。 ・介護保険についての情報提供を重ねることで、参加者の知識の向上につながった。 ・フレイル予防の講座を一緒に企画することができた。
13			定例	R7.7.24	9						
14			定例	R7.9.25	8						

令和7年度上半期 地域ケア会議実施状況

	圏域	場所	定例・臨時	日時	出席人数	5つの機能	テーマ	地域課題	出席メンバー	主な内容	会議の成果
15	葛城	畑町会館	定例	R7.5.19	7	①個別課題の解決 ②ネットワークの構築 ③地域課題の発見 ④地域づくり・資源開発	畑町の現状共有と町の抱える地域課題について	・高齢化が進む地域での見守り体制 ・担い手不足、町会加入率の低下、独居高齢者や空き家の増加 ・サロンの参加者減少 ・近隣の目を気にして介護保険の利用を控える傾向	包括 民生委員、地区福祉委員 老人会役員 ボランティア 社協、CSW	・要見守り高齢者等の情報交換、意見交換 ・包括への相談内容を共有 ・町会活動の現状（課題）について情報共有 ・参加者や担い手の新規獲得のための、11月催しの内容について打合せ	・要見守り高齢者の情報共有ができたことで、地域住民と専門職間で協力体制がとれるようになった。 ・11月の催し名は「お楽しみ会」として、住民とともに企画することができた。認知症についての講義も予定しており、高齢化が進む中でも安心して暮らせるような地域づくりのきっかけづくりとなった。
16			定例	R7.6.16	8	①個別課題の解決 ②ネットワークの構築 ③地域課題の発見 ④地域づくり・資源開発					
17			定例	R7.8.18	6	①個別課題の解決 ②ネットワークの構築 ③地域課題の発見 ④地域づくり・資源開発					
18	葛城	天神山地区公民館	定例	R7.5.20	8	①個別課題の解決 ②ネットワークの構築 ③地域課題の発見 ④地域づくり・資源開発	天神山町の現状共有と町の抱える地域課題について	・高齢化が進む地域での見守り体制 ・一人暮らし高齢者の増加に伴い、ゴミ出しが困難である等地域での困りごとの増加。 ・認知症高齢者の増加	包括 民生委員、地区福祉委員 社協	・要見守り高齢者等の情報交換、意見交換 ・地域での困りごとを把握するためのアンケートの実施	・地域の高齢者を気にかけて、互いに情報交換することで見守りの強化につながった。 ・地域の困りごとについてのアンケートでは、対象や内容を検討する際、住民の意見を十分反映させ、お互いの合意のもと、無理なく実現可能な範囲で、町会の協力を得ながら進めることができた。
19			定例	R7.7.15	8	①個別課題の解決 ②ネットワークの構築 ③地域課題の発見					
20			定例	R7.9.30	7						
21	北部	春木旭町	臨時	R7.5.28	9	②ネットワークの構築 ③地域課題の発見 ④地域づくり・資源開発	府営春木旭町住宅の全戸訪問と相談会開催に向けて	・高齢者や障害者の入居が増加。支え手も高齢化により不足している。 ・見守り訪問を休止しており、地域の現状を把握することが困難。 ・自治会で、緊急時の対応に困ることがある	包括、SCD 町会長、地域住民 CSW、社協、民生委員、府営住宅管理センター	・府営春木旭町住宅の現状と課題について情報共有 ・全戸訪問と相談会開催について（新規）	・住民の困りごとから、解決方法を一緒に考え、全戸訪問や相談会の開催に向け具体的に検討することができた。
22			臨時	R7.7.30	19						
23	牛滝の谷	山直中町	臨時	R7.6.2	14	②ネットワークの構築 ④地域づくり・資源開発	山直ふれあいマルシェ開催をきっかけにできた繋がりにより『世代を超えて、「支えて」「受けて」の関係をを超えて、一人一人が生き活きと地域で生活できるように、具体的にできること』	・世代や障害の有無を超えた地域のつながりの必要性	包括、SCD 地域住民 就労継続支援B事業所 ケアマネジャー 委託相談支援事業所 社協 CSW 福祉政策課	・就労継続支援B事業所と地域の連携についてカフェやサロン等の検討 ・来年度のイベント実施に向けて多世代と交流をできるような内容を検討	・地域の方々の協力のもと、山直ふれあいマルシェを開始することで、繋がりを深めることができ、今後の地域に向けた取り組みのアイデアが出た。今後は、それを実現できるように関係機関や地域の方々と取り組んでいく。

地域密着型サービス事業所の新規指定状況一覧(令和7年11月1日現在)

6月2日～11月1日

○地域密着型通所介護

法人名称	事業所名称	定員	事業所所在地	生活圏域	指定年月日	有効期間満了日	備考
株式会社Link	Re;Life	10名	宮前町24番5号	都市中核地域	令和7年8月1日	令和13年7月31日	

○介護予防支援

法人名称	事業所名称	定員	事業所所在地	生活圏域	指定年月日	有効期間満了日	備考
株式会社萃聚会	ケアプランセンターすいじゅの杜	※	作才町一丁目6番6号	葛城の谷地域	令和7年8月1日	令和13年7月31日	

地域密着型サービス事業所の廃止状況一覧(令和7年11月1日現在)

6月2日～11月1日

○該当事業所なし

地域密着型サービス事業所の指定状況一覧(令和7年11月1日現在)

○定期巡回・随時対応型訪問介護看護

	法人名称	事業所名称	定員	事業所所在地	生活圏域	指定年月日	有効期間満了日	備考
1	(社福)寺田萬寿会	定期巡回・随時対応訪問ケア まんじゅ	※	南上町一丁目48番5号	都市中核地域	平成25年4月12日	令和13年4月11日	
2	(社福)寺田萬寿会	定期巡回・随時対応訪問ケア萬寿園	※	尾生町808番地	岸和田中部地域	令和5年4月1日	令和11年3月31日	

○夜間対応型訪問介護

	法人名称	事業所名称	定員	事業所所在地	生活圏域	指定年月日	有効期間満了日	備考
1	(社福)寺田萬寿会	夜間対応型訪問介護 ナイトヘルパー萬寿園	※	尾生町808番地	岸和田中部地域	平成19年3月1日	令和13年2月28日	

○認知症対応型通所介護(介護予防認知症対応型通所介護)

	法人名称	事業所名称	定員	事業所所在地	生活圏域	指定年月日	有効期間満了日	備考
1	(社福)寺田萬寿会	特別養護老人ホーム 萬寿園	24名	尾生町808番地	岸和田中部地域	平成18年4月1日	令和8年3月31日	2単位
2	(社福)寺田萬寿会	まんじゅ デイサービスセンター	20名	南上町二丁目5番6号	都市中核地域	平成19年10月1日	令和13年9月30日	2単位
3	(社医)慈薫会	社会医療法人慈薫会認知症対応型通所介護大阪緑ヶ丘	6名	神須屋町662番地の2	葛城の谷地域	平成27年6月1日	令和9年5月31日	2単位

○地域密着型通所介護

	法人名称	事業所名称	定員	事業所所在地	生活圏域	指定年月日	有効期間満了日	備考
1	社会福祉法人光生会	ピープルデイサービスセンターきしわだ	15名	尾生町2130番地4	岸和田中部地域	平成28年4月1日	令和8年3月31日	
2	株式会社グリーンマリン	デイサービス グリンスマイル2号館	18名	沼町18-1	都市中核地域	平成28年4月1日	令和12年8月31日	
3	久米田池庵株式会社	元気でレッツゴー久米田池	13名	岡山町527番地の2	牛滝の谷地域	平成28年4月1日	令和13年4月30日	
4	医療法人大植医院	医療法人大植医院芙蓉メディカルサポート	10名	大町367番地	久米田地域	平成28年4月1日	令和10年2月29日	
5	株式会社凜花苑	デイサービスセンター凜花苑	10名	下野町一丁目11番23号	都市中核地域	平成28年4月1日	令和10年10月31日	
6	特定非営利活動法人クオリティー・オブ・ライフ	中央デイサービス	18名	藤井町二丁目5番34号	都市中核地域	平成28年4月1日	令和11年8月31日	

地域密着型サービス事業所の指定状況一覧(令和7年11月1日現在)

○地域密着型通所介護

	法人名称	事業所名称	定員	事業所所在地	生活圏域	指定年月日	有効期間満了日	備考
7	株式会社ライフパートナー	アムールデイサービス岸和田	15名	池尻町686番地の7	久米田地域	平成28年4月1日	令和11年9月30日	
8	株式会社アキコーポレーション	樹楽団らんの家東岸和田	15名	土生町62-1	葛城の谷地域	平成28年4月1日	令和11年10月31日	
9	株式会社ヤマシタ	デイサービスときわ	15名	上松町1丁目7番1号	岸和田中部地域	平成28年4月1日	令和12年6月30日	
10	株式会社そうせい介護支援事業所	そうせいデイ春木	10名	春木本町9番15号	岸和田北部地域	平成28年4月1日	令和12年10月31日	
11	有限会社妙薫	すいめい介護支援センター	8名	三田町93番地の2	牛滝の谷地域	平成28年4月1日	令和8年11月30日	
12	株式会社グリーン介護サービス	デイサービス グリーン	18名	荒木町一丁目8番3号	岸和田北部地域	平成28年4月1日	令和13年9月30日	
13	ウエルネスネット株式会社	アルケルデイサービス	7名	土生町309番地	葛城の谷地域	平成28年4月1日	令和7年11月30日	
14	株式会社結屋	結屋岸和田デイセンター	10名	作才町1181番地	葛城の谷地域	平成28年4月1日	令和8年9月30日	
15	有限会社結い	デイサービス ゆいの集い	16名	西之内町10番2号	都市中核地域	平成28年4月1日	令和9年2月28日	
16	有限会社 マエダケアサービス	ソラーレ	10名	別所町1-19-13	都市中核地域	平成28年4月1日	令和9年4月30日	
17	ライジングサン株式会社	デイサービス花りぼん	15名	宮前町10-14	都市中核地域	平成28年4月1日	令和9年11月30日	
18	久米田池庵株式会社	元気でレッツゴー	15名	大北町6番5号	都市中核地域	平成28年8月1日	令和10年7月31日	
19	株式会社ピア	OKハウス	8名	小松里町2065番地 コマツビル105号	久米田地域	平成28年10月1日	令和10年9月30日	
20	株式会社ピア	OKハウス友	9名	小松里町2064番地 MKビル101号	久米田地域	平成28年10月1日	令和10年9月30日	

地域密着型サービス事業所の指定状況一覧(令和7年11月1日現在)

○地域密着型通所介護

	法人名称	事業所名称	定員	事業所所在地	生活圏域	指定年月日	有効期間満了日	備考
21	株式会社ケアステーションさくら	白ゆりデイサービス岸和田	5名	極楽寺町182-9	葛城の谷地域	平成29年4月1日	令和11年3月31日	
22	アブリコットマネジメント株式会社	デイサービスセンター和み家	18名	畑町三丁目14番11号	葛城の谷地域	平成29年5月1日	令和11年4月30日	
23	ALLAGI株式会社	デイサービスきたえるーむ岸和田下松	18名	下松町一丁目13-7	岸和田中部地域	平成29年7月1日	令和11年6月30日	
24	特定非営利活動法人よりあい倶楽部	よりあいデイサービス あおぞら	15名	磯上町5丁目19番14号	岸和田北部地域	平成29年8月1日	令和11年7月31日	
25	株式会社介護NEXT	GENKINEXT岸和田下松	10名	下松町3丁目5-52	岸和田中部地域	平成29年10月1日	令和11年9月30日	
26	株式会社貴陽	ハツラツ倶楽部 みんなのふるさと	14名	三田町117番地-1	牛滝の谷地域	平成30年3月1日	令和12年2月28日	
27	社会福祉法人岸和田市社会福祉協議会	デイサービスセンターほっと久米田	10名	下池田町2丁目1番15号	久米田地域	平成30年8月1日	令和12年7月31日	
28	株式会社ユウリック	デイサービス1(ワン)	10名	宮本町20番3	都市中核地域	平成31年4月1日	令和13年3月31日	
29	株式会社サニーオーク	デイサービス ティエール・岸和田	13名	荒木町1丁目18番3号	岸和田北部地域	令和2年3月1日	令和8年2月28日	
30	医療法人利田会	医療法人利田会 デイサービスセンターうらら	15名	尾生町2979番地4	岸和田中部地域	令和2年7月1日	令和8年6月30日	
31	合同会社FEED	デイサービス ゆうび	10名	岡山町80-3	牛滝の谷地域	令和2年10月1日	令和8年9月30日	
32	有限会社文左エ門商店	ポンプル岸和田	14名	土生町2丁目30-39	葛城の谷地域	令和3年5月1日	令和9年4月30日	
33	有限会社エスオニオン	いきいきフィット	10名	岡山町355番地の1	牛滝の谷地域	令和元年10月1日	令和13年9月30日	
34	合同会社あすなろ	デイサービスセンター あすなろ	18名	畑町四丁目3番1号	葛城の谷地域	令和3年12月1日	令和9年11月30日	
35	株式会社山下社中	デイサービスいろは	10名	春木本町13番8号	岸和田北部地域	令和4年9月1日	令和10年8月31日	
36	合同会社こねくと	デイサービス愛の実	9名	岸和田市戎町5番5号	岸和田北部地域	令和5年4月1日	令和11年3月31日	
37	株式会社TAC	デイサービスストップ	18名	岡山町452番地の1	牛滝の谷地域	令和6年10月1日	令和12年9月30日	
38	株式会社遊友	フレンドハウス遊友	10名	堺町3番16号	都市中核地域	令和7年1月1日	令和12年12月31日	
39	株式会社ハピネスプラス	ハピネス	10名	上松町三丁目7番30号	岸和田中部地域	令和7年4月1日	令和13年3月31日	
40	株式会社うるま	デイサービス笑場	13名	摩湯町726番地の4	牛滝の谷地域	令和7年6月1日	令和13年5月31日	
41	株式会社Link	Re;Life	10名	宮前町24番5号	都市中核地域	令和7年8月1日	令和13年7月31日	

地域密着型サービス事業所の指定状況一覧(令和7年11月1日現在)

○小規模多機能型居宅介護（介護予防小規模多機能型居宅介護）

	法人名称	事業所名称	定員	事業所所在地	生活圏域	指定年月日	有効期間満了日	備考
1	(有)マエダケアサービス	マエダケアフラット	12名	別所町一丁目19-13	都市中核地域	平成19年4月1日	令和13年3月31日	(通所6名宿泊2名)
2	(社福)寺田萬寿会	居宅介護 まんじゅ	25名	南上町一丁目48-5	都市中核地域	平成19年10月1日	令和13年9月30日	(通所15名宿泊5名)
3	(株)生活支援センター・ひまわり	介護多機能型施設 つばらつばら	18名	大町448番地の5	久米田地域	平成19年10月1日	令和13年9月30日	(通所12名宿泊6名)
4	(株)そよかぜ	さくらの苑 内畑	25名	内畑町541番地 石谷マンション	牛滝の谷地域	平成20年1月1日	令和7年12月31日	(通所15名宿泊5名)
5	株式会社ヘリアントス	KumeLab(クメラボ)	25名	荒木町2-19-4	岸和田北部地域	令和3年5月1日	令和9年4月30日	(通所15名宿泊6名)

○認知症対応型共同生活介護（介護予防認知症対応型共同生活介護）

	法人名称	事業所名称	定員	事業所所在地	生活圏域	指定年月日	有効期間満了日	備考
1	(社福)高陽会	グループホーム風の里	18名	中井町三丁目2番27号	岸和田北部地域	平成19年5月1日	令和13年4月30日	
2	(社福)寺田萬寿会	グループホームまんじゅ	18名	南上町二丁目5番6号	都市中核地域	平成19年10月1日	令和13年9月30日	
3	(社福)嘉舟会	グループホームいなば	9名	稲葉町1066番地	牛滝の谷地域	平成18年4月1日	令和8年3月31日	
4	(社医)慈薫会	グループホーム大阪緑ヶ丘	18名	神須屋町662番地の2	葛城の谷地域	平成18年4月1日	令和8年5月31日	
5	(医)徳洲会	医療法人徳洲会 グループホーム三田	9名	三田町134番地	牛滝の谷地域	平成18年4月1日	令和8年5月31日	
6	(有)清寿会	グループホーム正寿苑	18名	稲葉町2552番地の2	牛滝の谷地域	平成18年4月1日	令和8年8月31日	
7	(医)利田会	グループホームやすらぎ	9名	尾生町2980番地の1	岸和田中部地域	平成18年4月1日	令和9年4月30日	
8	(株)ライフパートナー	グループホーム アムール岸和田	18名	池尻町686番地の7	久米田地域	平成23年3月1日	令和11年2月28日	

○地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

	法人名称	事業所名称	定員	事業所所在地	生活圏域	指定年月日	有効期間満了日	備考
1	(社福)和秀会	岸和田北特別養護老人ホーム	29名	磯上町三丁目3番13号	岸和田北部地域	平成26年4月1日	令和8年3月31日	
2	(社福)和成会	社会福祉法人和成会ひまわりの郷	29名	小松里町938-2	久米田地域	平成26年4月1日	令和8年3月31日	
3	(社福)レーベンダンク	特別養護老人ホーム 岸和田天神山荘	29名	流木町337-7	葛城の谷地域	平成27年2月1日	令和9年1月31日	

地域密着型サービス事業所の指定状況一覧(令和7年11月1日現在)

○介護予防支援

	法人名称	事業所名称	定員	事業所所在地	生活圏域	指定年月日	有効期間満了日
1	(社福)岸和田市社会福祉協議会	岸和田市地域包括支援センター社協	※	野田町1丁目5番5号	都市中核(浜、城内を除く)	平成18年4月1日	令和12年3月31日
2	(社福)寺田萬寿会	岸和田市地域包括支援センター萬寿園中部	※	尾生町808番地	岸和田中部地域、都市中核(浜、城内)	平成20年6月1日	令和8年5月31日
3	(社福)嘉舟会	岸和田市地域包括支援センターいなば荘牛滝の谷	※	稲葉町1066番地	牛滝の谷地域	平成20年6月1日	令和8年5月31日
4	(社福)嘉舟会	岸和田市地域包括支援センターいなば荘北部	※	荒木町2-21-59	岸和田北部地域	平成25年10月1日	令和13年9月30日
5	(社福)寺田萬寿会	岸和田市地域包括支援センター萬寿園葛城の谷	※	土生町二丁目30番12号 泉洋ビル3F 302号	葛城の谷地域	平成25年10月1日	令和13年9月30日
6	(社福)岸和田市社会福祉協議会	岸和田市地域包括支援センター社協久米田	※	下池田町2丁目1番15号	久米田地域	平成25年10月1日	令和13年9月30日
7	株式会社山下社中	ケアプランいろは	※	岸和田市春木本町13番8号	岸和田北部地域	令和6年4月1日	令和12年3月31日
8	特定非営利活動法人大阪南高齢者福祉サポートアドバイザー	ケアセンターSAP	※	岸和田市宮本町40番12号	都市中核地域	令和6年4月1日	令和12年3月31日
9	社会福祉法人嘉舟会	いなば荘居宅介護支援事業所	※	岸和田市稲葉町1066番地	牛滝の谷地域	令和6年4月1日	令和12年3月31日
10	株式会社KIHプロダクト	ばらの木	※	岸和田市作才町一丁目6番6号	葛城の谷地域	令和6年4月1日	令和12年3月31日
11	株式会社貴陽	きぼうの輪	※	岸和田市三田町117番地の1	牛滝の谷地域	令和6年6月1日	令和12年5月31日
12	株式会社文衛門	ケアプランセンターつじい	※	尾生町三丁目3番50号	岸和田中部地域、都市中核(浜、城内)	令和7年6月1日	令和13年5月31日
13	株式会社萃聚会	ケアプランセンター すいじゅの杜	※	作才町一丁目6番6号	葛城の谷地域	令和7年8月1日	令和13年7月31日
1	医療法人社団EMIFULL	ケアプランセンターさつき通り	※	泉北郡忠岡町忠岡東一丁目15番31-301号		令和6年9月1日	令和12年8月31日

令和7年度 第9期介護保険計画に基づく施設整備事業者選考結果

資料4

(1) 公募（本申請）受付期間

募集事業所	受付期間
地域密着型サービス（看護小規模多機能型居宅介護）1事業所	令和7年8月26日（火）～9月24日（水）
特定施設入居者生活介護、介護予防特定施設入居者生活介護（40床）	

(2) 応募事業者数

募集事業所	応募事業者数
地域密着型サービス（看護小規模多機能型居宅介護）	応募なし
特定施設入居者生活介護、介護予防特定施設入居者生活介護	応募なし

(3) 特別養護老人ホーム等整備運営事業受託候補者選考委員会 開催なし

第 10 期介護保険事業計画策定に向けた各種調査

1. 【介護予防・日常生活圏域ニーズ調査】

調査期間	令和 7 年 12 月 17 日（水）～令和 8 年 1 月 31 日（土）
対象者	市内 65 歳以上高齢者（要介護 1～5 を除く）
配布数	3,300 件
調査目的	日常生活圏域ごとに、地域の抱える課題の特定（地域診断）に資することなどを目的として実施

2. 【在宅介護実態調査】

調査期間	令和 7 年 10 月 20 日（月）～令和 8 年 2 月 28 日（土）
対象者	在宅で生活している要支援・要介護認定を受けている方のうち、更新申請または区分変更申請を行っており、市の認定調査員による訪問調査を受ける方
目標件数	600 件
調査目的	「要介護者の在宅生活の継続」と「介護者の就労の継続」に有効な介護サービスの在り方、提供体制の検討

3. 【在宅生活改善調査】

調査期間	令和 7 年 12 月実施予定
調査対象	居宅介護支援事業所、小規模多機能型居宅介護事業所（ケアマネージャー）
事業所数	106 事業所
調査目的	現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっている利用者の実態を把握し、地域に不足する介護サービス等の検討

4. 【居所変更実態調査】

調査期間	令和 7 年 12 月実施予定
調査対象	介護施設等（サ高住・住宅型有料含む）
事業所数	112 事業所
調査目的	過去 1 年間の新規入所・退去の流れや、過去の退去理由などを把握することで、住み慣れた住まい等で暮らし続けるために必要な機能等を検討

岸和田市介護予防・日常生活圏域二一ズ調査

日頃より、岸和田市の高齢者福祉及び介護保険行政にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

岸和田市では、「岸和田市高齢者福祉計画・第10期介護保険事業計画」（計画期間：令和9年度～令和11年度）の策定にあたり、皆様の生活状況について把握するため、岸和田市内にお住まいの高齢者3,300人（65歳以上の方で介護認定を受けておられない方と要支援1、2の方から無作為に抽出した方）に対してアンケート調査を実施します。

調査票にご記入していただいた内容につきましては、統計的な情報処理を行い、必要に応じて皆様の健康状態の改善や介護予防の推進、日常生活の支援など、保健福祉活動に活用させていただく場合がありますが、本調査の目的以外には決して使用いたしません。

ご多用のところ誠に恐縮ですが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年12月 岸和田市長 佐野 英利

記入にあたってのお願い

1. この調査の対象者は、令和7年12月1日現在、65歳以上の方で介護認定を受けておられない方と、要支援1、2の方の中から無作為に抽出した方になります。
2. 本調査は、調査票を受け取ったご本人がお答えいただくか、ご家族の方がご本人の意思をご確認のうえ、代わりにお答えください。
3. 回答は、質問にしたがってあてはまる番号に○をつけたり、数値や文章をご記入ください。
4. この調査で使う用語の意味は、以下の通りです。

介護…介護保険のサービスを受けている場合のほか、介護認定を受けていない場合でも、常時ご家族などの援助を受けている状態

介助…ご自分の意思により、一時的に他人に援助を頼んでいる状態

ご記入いただいたこの調査票は、令和8年1月30日（金）までに同封の返信用封筒によりポストへ投函してください。（切手を貼る必要はありません。）

※記入方法等についてわかりにくい点などございましたら、お気軽にお問合わせください。

岸和田市役所 介護保険課

電話（直通）072-423-9474

ご回答される方について

○この調査票に記入された方は、どなたですか。(1つに○)

- | | | |
|----------------------------|--|---|
| 1 封筒のあて名のご本人が記入 | | |
| 2 ご家族が記入(封筒のあて名のご本人からみた続柄) | |) |
| 3 その他(| |) |

○ あなたの性別をお答えください。(1つに○)

- | | | |
|------|------|----------|
| 1 男性 | 2 女性 | 3 答えたくない |
|------|------|----------|

○ あなたの年齢をお答えください。

令和7年12月1日現在 () 歳
--

○ あなたの現在の認定状況を教えてください。(1つに○)

- | | |
|----------|-----------|
| 1 受けていない | 2 要支援1 |
| 3 要支援2 | 4 総合事業対象者 |
| 5 わからない | |

(令和7年12月1日現在の認定状況を○で囲んでください)

○ あなたの住まいの地区はどこですか。(1つに○)

都市中核地域		
1 中央校区	2 城内校区	3 浜校区
4 朝陽校区	5 東光校区	6 大宮校区
岸和田北部地域		
1 春木校区	2 大芝校区	3 城北校区
4 新条校区		
葛城の谷地域		
1 旭校区	2 太田校区	3 天神山校区
4 修斉校区	5 東葛城校区	
岸和田中部地域		
1 常盤校区	2 光明校区	
久米田地域		
1 八木北校区	2 八木校区	3 八木南校区
牛滝の谷地域		
1 山直北校区	2 城東校区	3 山直南校区
4 山滝校区		

問1 あなたのご家族や生活状況について

必須 (1) 家族構成をお教えてください。(1つに○)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1 1人暮らし | 2 夫婦2人暮らし(配偶者 65 歳以上) |
| 3 夫婦2人暮らし(配偶者 64 歳以下) | 4 息子・娘との2世帯 |
| 5 その他 () | |

必須 (2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(1つに○)

- | |
|--|
| 1 介護・介助は必要ない ⇒ (3) へ |
| 2 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない |
| 3 現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む) |

(2) で「2」または「3」を回答した方にお伺いします。

任意 (2) -1 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1 脳卒中・(脳出血・脳梗塞等) | 2 心臓病 |
| 3 がん(悪性新生物) | 4 呼吸器の病気(肺気腫や肺炎等) |
| 5 関節の病気(リウマチ等) | 6 認知症(アルツハイマー病等) |
| 7 パーキンソン病 | 8 糖尿病 |
| 9 腎疾患(透析) | 10 視覚・聴覚障害 |
| 11 骨折・転倒 | 12 脊椎損傷 |
| 13 高齢による衰弱 | 14 不明 |
| 15 その他 () | |

(2) で「3 現在、何らかの介護を受けている」と回答した方にお伺いします。

任意 (2) -2 主にどなたからの介護、介助を受けていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------|-----------|
| 1 配偶者(夫・妻) | 2 息子 |
| 3 娘 | 4 子の配偶者 |
| 5 孫 | 6 兄弟・姉妹 |
| 7 介護サービスのヘルパー | 8 その他 () |

(3) 以降は、全員にお伺いします。

必須 (3) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(1つに○)

- | | | |
|------------|------------|-------|
| 1 大変苦しい | 2 やや苦しい | 3 ふつう |
| 4 ややゆとりがある | 5 大変ゆとりがある | |

任意 (4) お住いは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。(1つに○)

- | | |
|----------------|----------------|
| 1 持家(一戸建て) | 2 持家(集合住宅) |
| 3 公営賃貸住宅 | 4 民間賃貸住宅(一戸建て) |
| 5 民間賃貸住宅(集合住宅) | 6 借家 |
| 7 その他 (|) |

問2 からだを動かすことについて

判定 (1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(1つに○)

- | | | |
|-------------|--------------|--------|
| 1 できるし、している | 2 できるけどしていない | 3 できない |
|-------------|--------------|--------|

判定 (2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(1つに○)

- | | | |
|-------------|--------------|--------|
| 1 できるし、している | 2 できるけどしていない | 3 できない |
|-------------|--------------|--------|

判定 (3) 15分位続けて歩いていますか。(杖や歩行器を使用している場合も含みます)
(1つに○)

- | | | |
|-------------|--------------|--------|
| 1 できるし、している | 2 できるけどしていない | 3 できない |
|-------------|--------------|--------|

判定 (4) 過去1年間に転んだ経験がありますか。(1つに○)

- | | | |
|---------|--------|------|
| 1 何度もある | 2 1度ある | 3 ない |
|---------|--------|------|

判定 (5) 転倒に対する不安は大きいですか。(1つに○)

- | | |
|------------|-----------|
| 1 とても不安である | 2 やや不安である |
| 3 あまり不安でない | 4 不安でない |

判定 (6) 週に1回以上は外出していますか。(1つに○)

- | | |
|-------------|---------|
| 1 ほとんど外出しない | 2 週1回 |
| 3 週2～4回 | 4 週5回以上 |

判定 (7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(1つに○)

- | | |
|-------------|----------|
| 1 とても減っている | 2 減っている |
| 3 あまり減っていない | 4 減っていない |

任意 (8) 外出を控えていますか。(1つに○)

1 はい	2 いいえ ⇒ (9)へ
------	--------------



(8) で「1 はい」(外出を控えている)と回答した方にお伺いします。

任意 (8) -1 外出を控えている理由は、次のうちどれですか。
(あてはまるものすべてに○)

1 病気	2 障害(脳卒中の後遺症等)	3 足腰などの痛み
4 トイレの心配(失禁等)	5 耳の障害(聞こえの問題等)	6 目の障害
7 外での楽しみがない	8 経済的に出られない	9 交通手段がない
10 その他()		

(9) は全員にお伺いします。

任意 (9) 外出する際の移動手段は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1 徒歩	2 自転車	3 バイク
4 自動車(自分で運転)	5 自動車(人に乗せてもらう)	6 電車
7 コミュニティバス (ローズバス)	8 路線バス	9 病院や施設のバス
10 車いす	11 電動車いす(カート)	12 歩行器・シルバーカー (手押し車)
13 タクシー	14 その他()	

問3 食べることについて

判定 (1) 身長・体重をそれぞれご記入ください。(数字を右詰めで記入)

身長	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	cm	体重	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	kg
----	--	----	----	--	----

判定 (2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(1つに○)

1 はい	2 いいえ
------	-------

判定 (3) お茶や汁物等でむせることがありますか。(1つに○)

1 はい	2 いいえ
------	-------

判定 (4) 口の渇きが気になりますか。(1つに○)

1 はい	2 いいえ
------	-------

任意 (5) 歯磨き(人にやってもらう場合も含む)を毎日していますか。(1つに○)

1 はい	2 いいえ
------	-------

必須 (6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。(1つに○)

(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて 32 本です)

- | | |
|---|-----------------------|
| 1 | 自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用 |
| 2 | 自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし |
| 3 | 自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用 |
| 4 | 自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし |

全員にお伺いします。

判定任意 (7) 6 カ月間で 2 ～ 3 kg 以上の体重減少がありましたか。(1つに○)

- | | | | |
|---|----|---|-----|
| 1 | はい | 2 | いいえ |
|---|----|---|-----|

必須 (8) どなたかと食事をともにする機会がありますか。(1つに○)

- | | | | | | |
|---|---------|---|---------|---|---------|
| 1 | 毎日ある | 2 | 週に何度かある | 3 | 月に何度かある |
| 4 | 年に何度かある | 5 | ほとんどない | | |

問4 毎日の生活について

次の(1)～(12)について、あてはまるものを選んでください。

判定 (1) 物忘れが多いと感じますか (1つに○)

- | | | | |
|---|----|---|-----|
| 1 | はい | 2 | いいえ |
|---|----|---|-----|

任意 (2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか (1つに○)

- | | | | |
|---|----|---|-----|
| 1 | はい | 2 | いいえ |
|---|----|---|-----|

任意 (3) 今日が何月何日かわからないときがありますか (1つに○)

- | | | | |
|---|----|---|-----|
| 1 | はい | 2 | いいえ |
|---|----|---|-----|

必須 (4) バスや電車を使って1人で外出していますか (自家用車でも可) (1つに○)

- | | | | | | |
|---|-----------|---|------------|---|------|
| 1 | できるし、している | 2 | できるけどしていない | 3 | できない |
|---|-----------|---|------------|---|------|

必須 (5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか (1つに○)

- | | | | | | |
|---|-----------|---|------------|---|------|
| 1 | できるし、している | 2 | できるけどしていない | 3 | できない |
|---|-----------|---|------------|---|------|

必須 (6) 自分で食事の用意をしていますか (1つに○)

- | | | | | | |
|---|-----------|---|------------|---|------|
| 1 | できるし、している | 2 | できるけどしていない | 3 | できない |
|---|-----------|---|------------|---|------|

必須 (7) 自分で請求書の支払いをしていますか (1つに○)

- | | | | | | |
|---|-----------|---|------------|---|------|
| 1 | できるし、している | 2 | できるけどしていない | 3 | できない |
|---|-----------|---|------------|---|------|

必須 (8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか (1つに○)

- | | | | | | |
|---|-----------|---|------------|---|------|
| 1 | できるし、している | 2 | できるけどしていない | 3 | できない |
|---|-----------|---|------------|---|------|

任意 (9) 友人の家を訪ねていますか (1つに○)	
1 はい	2 いいえ
任意 (10) 家族や友人の相談にのっていますか (1つに○)	
1 はい	2 いいえ
任意 (11) 趣味はありますか (1つに○)	
1 はい	—————→ (具体的に:)
2 思いつかない	
任意 (12) 生きがいがありますか (1つに○)	
1 はい	—————→ (具体的に:)
2 思いつかない	

問5	地域での活動について
-----------	-------------------

必須 (1) 以下のようなサークル・グループ活動等にどのくらいの頻度で参加していますか。(①～⑧それぞれ1つに○)

	週4回 以上	週2～ 3回	週1回	月1～ 3回	年に 数回	参加して いない
①ボランティアのグループ	1	2	3	4	5	6
②スポーツ関係のグループやクラブ	1	2	3	4	5	6
③趣味関係のグループ	1	2	3	4	5	6
④学習・教養サークル	1	2	3	4	5	6
⑤いきいき百歳体操、リビング、サロンなどの介護予防のための通いの場	1	2	3	4	5	6
⑥老人クラブ	1	2	3	4	5	6
⑦町内会・自治会	1	2	3	4	5	6
⑧収入のある仕事	1	2	3	4	5	6

必須 (2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(1つに○)

- | | |
|-----------|------------|
| 1 是非参加したい | 2 参加してもよい |
| 3 参加したくない | 4 既に参加している |

必須 (3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。(1つに○)

- | | |
|-----------|------------|
| 1 是非参加したい | 2 参加してもよい |
| 3 参加したくない | 4 既に参加している |

問6 就労について

任意 (1) 現在のあなたの就労状態はどれですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|-------------------|--------|-------------|
| 1 職に就いたことがない | 2 引退した | 3 常勤（フルタイム） |
| 4 非常勤（パート・アルバイト等） | 5 自営業 | 6 求職中 |
| 7 その他（ ） | | |

(1) で「2 引退した」と回答した方にお伺いします。

任意 (2) あなたはいつ引退しましたか。(数字を右詰めで記入)

- | | | |
|--|--|--|
| 1 昭和 <input type="text"/> <input type="text"/> 年 | 2 平成 <input type="text"/> <input type="text"/> 年 | 3 令和 <input type="text"/> <input type="text"/> 年 |
|--|--|--|

問7 たすけあいについて

次の(1)～(8)について、あてはまるものをすべて選んでください。

必須 (1) あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人

- | | | |
|-----------------------|----------|----------|
| 1 配偶者 | 2 同居の子ども | 3 別居の子ども |
| 4 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5 近隣 | 6 友人 |
| 7 その他（ ） 8 そのような人はいない | | |

必須 (2) 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人

- | | | |
|-----------------------|----------|----------|
| 1 配偶者 | 2 同居の子ども | 3 別居の子ども |
| 4 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5 近隣 | 6 友人 |
| 7 その他（ ） 8 そのような人はいない | | |

必須 (3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人		
1 配偶者	2 同居の子ども	3 別居の子ども
4 兄弟姉妹・親戚・親・孫	5 近隣	6 友人
7 その他 ()	8 そのような人はいない	
必須 (4) 反対に、看病や世話をしてあげる人		
1 配偶者	2 同居の子ども	3 別居の子ども
4 兄弟姉妹・親戚・親・孫	5 近隣	6 友人
7 その他 ()	8 そのような人はいない	
任意 (5) 家族や友人・知人以外で何かあったときに相談する相手を教えてください		
1 自治会・町内会・老人クラブ	2 社会福祉協議会・民生委員	
3 ケアマネジャー	4 医師・歯科医師・看護師	
5 地域包括支援センター・役所	6 その他 ()	
7 そのような人はいない		
任意 (6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか (1つに○)		
1 毎日ある	2 週に何度かある	3 月に何度かある
4 年に何度かある	5 ほとんどない	
任意 (7) この1カ月間、何人の友人・知人と会いましたか (1つに○) (同じ人には何度会っても1人としてください)		
1 0人 (いない)	2 1～2人	3 3～5人
4 6～9人	5 10人以上	
任意 (8) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか		
1 近所・同じ地域の人	2 幼なじみ	3 学生時代の友人
4 仕事での同僚・元同僚	5 趣味や関心が同じ友人	6 ボランティア等の活動での友人
7 その他 ()	8 いない	

問8 健康について

必須 (1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(1つに○)

- | | | | |
|---------|--------|-----------|--------|
| 1 とてもよい | 2 まあよい | 3 あまりよくない | 4 よくない |
|---------|--------|-----------|--------|

問9 認知症について

必須 (1) あなた自身または家族に認知症の症状がある人がいますか。(1つに○)

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

独自 (2) 認知症の人に接している。又は接したことがありますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1 家族(別居)として接している | 2 親族(家族以外)として接している |
| 3 同居している | 4 隣近所のつきあいを通して接している |
| 5 医療・介護などの仕事を通して接している | 6 医療・介護以外の仕事を通して接している |
| 7 まったくない | 8 その他 () |

独自 (3) 将来、認知症等により判断能力が不十分になった場合、支援してもらいたい人はどなたですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|------------|--------------|---------|
| 1 配偶者(夫・妻) | 2 息子 | 3 娘 |
| 4 子の配偶者 | 5 孫 | 6 兄弟・姉妹 |
| 7 その他 () | 8 そのような人はいない | |

独自 (4) 認知症に対して不安に感じることにについて、あてはまるものを教えてください。

(あてはまるものすべてに○)

※以下の設問は、認知症について「あなたの不安」をおたずねするものです。記載の内容は、実際に認知症になると必ず起こるというものではありません。

- | | |
|-----------------------------------|---------------------|
| 1 家族や大切な思い出を忘れてしまうこと | |
| 2 買い物や料理、車の運転など、日常のことが自分でできなくなること | |
| 3 自分らしく生きられなくなること | 4 治療してもよくなること |
| 5 相談先がわからないこと | 6 家族に負担をかけること |
| 7 お金の不安があること | 8 現在の住まいで生活できなくなること |
| 9 詐欺や悪質な勧誘にあうこと | 10 外出中に迷子になること |
| 11 家族以外の周囲の人の迷惑になること | |
| 12 その他 () | |
| 13 特にない | 14 わからない |

独自 (5) あなたが認知症になったとしたら、どのように暮らしたいと思いますか。
(1つに○)

- | | |
|---|--|
| 1 | 今まで暮らしてきた地域で今までどおり自立的に生活していきたい |
| 2 | 医療・介護などのサポートを利用しながら、今まで暮らしてきた地域で生活していきたい |
| 3 | 介護施設で必要なサポートを利用しながら暮らしたい |
| 4 | 認知症になったら、誰にも迷惑をかけないよう、ひとりで暮らしていきたい |
| 5 | その他 () |
| 6 | わからない |

独自 (6) 自分自身や家族が認知症になってしまったとき、どのような支援があればよいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---|------------------------------------|
| 1 | 相談窓口や病院、介護サービスなどがすぐにわかる情報の提供 |
| 2 | 認知症の家族間交流など、介護する家族の精神的負担を軽減できる場づくり |
| 3 | ボランティアや地域での支え合いなどによる在宅生活ができる仕組み |
| 4 | 認知症の方が活動できる場、社会参加ができる機会の提供 |
| 5 | 介護の仕方やコミュニケーション方法などの研修会 |
| 6 | 認知症について住民が正しく理解できる普及活動と情報発信 |
| 7 | 成年後見制度の利用 |
| 8 | その他 () |

※成年後見制度…判断能力が不十分な方々の権利や財産を守り、意思決定を支援する仕組みであり、法律面や生活面で保護したり支援したりする制度です。

必須 (7) 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(1つに○)

- | | | | |
|---|----|---|-----|
| 1 | はい | 2 | いいえ |
|---|----|---|-----|

独自 (8) 岸和田市の認知症施策で知っているものはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | | | | | |
|---|--------------|---|----------------|---|--------------|
| 1 | 認知症カフェ | 2 | 認知症ケア報告会 (KDC) | 3 | 家族のつどい |
| 4 | 認知症サポーター養成講座 | 5 | 見守りネットワーク | 6 | 認知症初期集中支援チーム |
| 7 | その他 () | 8 | 知っているものはない | | |

独自 (9) あなたが認知症予防のために日頃から心がけていることはどんなことですか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---|---------------------------------|
| 1 | 規則正しい生活をするようにしている |
| 2 | 栄養のバランスのとれた食事を摂るようにしている |
| 3 | 適度な運動を継続している |
| 4 | 新聞やテレビなどで情報を得るようにしている |
| 5 | 人との交流を心がけている |
| 6 | 日記をつけるなど文章を書いたり、簡単な計算問題をしたりしている |
| 7 | その他 () |
| 8 | 特にない |

問 10 在宅医療について

独自 (1) かかりつけ医はいますか。(1つに○)

- | | | | | | |
|---|---------------|---|----------------------|---|-----|
| 1 | いる
(病院の医師) | 2 | いる
(診療所、クリニックの医師) | 3 | いない |
|---|---------------|---|----------------------|---|-----|

独自 (2) かかりつけ歯科医はいますか。(1つに○)

- | | | | |
|---|----|---|-----|
| 1 | いる | 2 | いない |
|---|----|---|-----|

独自 (3) かかりつけの薬局はありますか。(1つに○)

- | | | | |
|---|----|---|-----|
| 1 | はい | 2 | いいえ |
|---|----|---|-----|

↓
(3) で「1 はい」(かかりつけ薬局がある) と回答した方にお伺いします。

独自 (3) -1 かかりつけの薬剤師はいますか。(1つに○)

- | | | | |
|---|----|---|-----|
| 1 | はい | 2 | いいえ |
|---|----|---|-----|

(4) 以降は全員にお伺いします。

独自 (4) あなたが脳卒中の後遺症などで症状の改善がすぐに見込めない状態で医療や介護が必要になったとき、主にどこで過ごしたいですか。(1つに○)

- | | | | |
|---|----------------|---|------------------|
| 1 | 自宅(親族・知人の家も含む) | 2 | 特別養護老人ホームなどの介護施設 |
| 3 | 病院で入院を継続 | 4 | その他 () |

独自 (5) あなたはどこで最期を迎えたいと思いますか。(1つに○)

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1 自宅（親族・知人の家も含む） | 2 特別養護老人ホームなどの介護施設 |
| 3 病院で入院を継続 | 4 ホスピスなどの緩和ケア施設 |
| 5 その他（ | ） |

※緩和ケア施設…末期がんなどによる痛みを主体とした不快な症状や、不安に苦しむ患者の身体の諸症状を和らげ、平穏な心を取り戻すために援助し、本来の人らしさを発揮して生命を全うすることを目的とする施設。

独自 (6) 老衰や後遺症などで通院が困難になった場合も病院に入院せず、自宅療養を継続できる体制を社会全体で進めていくべきだと思いますか。(1つに○)

- | | | |
|---------|--------|-----------|
| 1 とても思う | 2 やや思う | 3 あまり思わない |
|---------|--------|-----------|

独自 (7) 在宅医療・介護を充実するにあたり、どのような在宅医療・介護体制の整備が最も重要だと思いますか。(1つに○)

- | | |
|-----------------------|---|
| 1 24時間いつでも診てもらえる体制 | |
| 2 定期的に診療・訪問看護が受けられる体制 | |
| 3 容態の急変時の体制 | |
| 4 緩和ケア及び看取りの体制 | |
| 5 家族の介護負担を軽減できる支援体制 | |
| 6 家事等の生活支援体制 | |
| 7 その他（ | ） |

問 11 高齢者福祉全般について

独自 (1) あなたは、健康を維持するためにしていることや、心がけていることがありますか。(3つまで○)

- | | |
|------------------|------------------------|
| 1 定期的なかかりつけ医への受診 | 2 いきいき百歳体操への参加 |
| 3 ウォーキングなどの適度な運動 | 4 家族や友人との会話 |
| 5 生きがいや趣味をもつこと | 6 地域行事への参加 |
| 7 食事の栄養バランス | 8 睡眠を十分にとる |
| 9 ストレスをためないこと | 10 規則正しい生活 |
| 11 歯や入れ歯の手入れ | 12 テレビなどで健康に関する情報を得ること |
| 13 その他（ | ） |
| 14 特にない | |

独自 (2) あなたに介護が必要になった場合、どこで暮らしたいですか。(1つに○)

- | | |
|---|--|
| 1 | 家族に支援してもらいながら自宅で生活したい |
| 2 | ホームヘルパーやデイサービスなどの介護保険サービスを利用しながら自宅で生活したい |
| 3 | 介護保険施設（特別養護老人ホームなど）に入所したい |
| 4 | その他（ ） |
| 5 | わからない |

独自 (3) 将来的にあなたが、「ちょっとした困りごと」で手助けしてほしいと思われるものはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | | |
|----|--------------------|----|-------------------|
| 1 | 安否確認の声かけ | 2 | ちょっとした買物 |
| 3 | ごみ出し | 4 | 電球の交換や高い所の物を取る手助け |
| 5 | 持家に関すること（雑草除去、片付け） | 6 | 食事づくりや掃除・洗濯の手伝い |
| 7 | 入浴の見守りやちょっとした介助 | 8 | 通院の送迎や外出の付き添い |
| 9 | 話し相手や相談相手 | 10 | 気軽に行ける自由な居場所の提供 |
| 11 | 災害時の避難の手助け | 12 | 急に具合が悪くなったときの手助け |
| 13 | その他（ ） | | |
| 14 | 特に手助けは必要ない | | |
| 15 | わからない | | |

独自 (4) 将来的に運転免許証を自主返納したいと思いますか。(1つに○)

※「1 はい」と回答した方は（ ）内に数字を記入。

- | | |
|---|-------------------------------------|
| 1 | はい ⇒ （ ）歳になったら返納しようと思う。 ⇒ (4) - 1 へ |
| 2 | 既に返納している、または元々運転免許証を所持していない |
| 3 | いいえ |
| 4 | わからない |

(4) で「1 はい」と回答した方にお伺いします。

独自 (4) - 1 運転免許証を返納した場合の交通手段について教えてください。(3つまで○)

- | | | | |
|---|------------|---|-----------------|
| 1 | 電車・路線バス | 2 | コミュニティバス（ローズバス） |
| 3 | 家族の送迎 | 4 | 友人の送迎 |
| 5 | タクシー（民間運営） | 6 | その他（ ） |

(5) 以降は全員にお伺いします。

独自 (5) 高齢になっても、不便なく交通機関などを利用して移動するために、特にどのような取り組みが必要だと思いますか。(3つまで○)

- | | |
|---|-------------------------------------|
| 1 | 路線バスに加え、主に町内で利用できるコミュニティバスの運行本数を増やす |
| 2 | デマンドタクシーなど、地域特性に対応できる交通機関を配置する |
| 3 | バリアフリー化等、高齢者に優しい交通環境を整える |
| 4 | ガイドヘルパー等の福祉制度による移動支援サービスを利用しやすくする |
| 5 | 地域のボランティア等による、利用しやすい輸送支援の仕組みをつくる |
| 6 | その他 () |

独自 (6) 高齢者にとって住みよいまちをつくるために、どんなことが必要だと思いますか。(3つまで○)

- | | |
|----|----------------------------------|
| 1 | 困ったときに相談できる体制の整備 |
| 2 | 保健医療福祉に関する情報提供 |
| 3 | 在宅福祉サービスの充実 |
| 4 | 特別養護老人ホームなどの入所施設の充実 |
| 5 | 往診や緊急時対応などの医療体制の充実 |
| 6 | リハビリテーション体制の充実 |
| 7 | 健康づくり事業の充実 |
| 8 | 道路・交通機関・建物などを利用しやすいようにするための整備・改善 |
| 9 | 災害時の支援体制の整備 |
| 10 | 生きがい活動の場づくりの推進 |
| 11 | 隣近所や地域のたすけあい・支え合い活動の推進 |
| 12 | その他 () |

● 以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。 ●

ご記入済みのアンケートは、同封の返信用封筒に入れて、

1月30日(金)までに ポストにご投函ください。

(切手は不要です)

基本調査項目＋オプション項目

在宅介護実態調査 調査票

被保険者番号

0	0	0							
---	---	---	--	--	--	--	--	--	--

【A票の聞き取りを行った相手の方は、どなたですか】（複数選択可）

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1. 調査対象者本人 | 2. 主な介護者となっている家族・親族 |
| 3. 主な介護者以外の家族・親族 | 4. 調査対象者のケアマネジャー |
| 5. その他 | |

A票

認定調査員が、概況調査等と並行して記載する項目

問1 世帯類型について、ご回答ください（1つを選択）

- | | | |
|---------|-----------|--------|
| 1. 単身世帯 | 2. 夫婦のみ世帯 | 3. その他 |
|---------|-----------|--------|

問2 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか（同居していない子どもや親族等からの介護を含む）（1つを選択）

- | | | |
|---------------------------|---|---------|
| 1. ない | } | 問8(裏面)へ |
| 2. 家族・親族の介護はあるが、週に1日より少ない | | |
| 3. 週に1～2日ある | | |
| 4. 週に3～4日ある | | |
| 5. ほぼ毎日ある | | |

問3～問13へ

★ 問3 主な介護者の方は、どなたですか（1つを選択）

- | | | |
|--------|----------|----------|
| 1. 配偶者 | 2. 子 | 3. 子の配偶者 |
| 4. 孫 | 5. 兄弟・姉妹 | 6. その他 |

★ 問4 主な介護者の方の性別について、ご回答ください（1つを選択）

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問5 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください（1つを選択）

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1. 20歳未満 | 2. 20代 | 3. 30代 |
| 4. 40代 | 5. 50代 | 6. 60代 |
| 7. 70代 | 8. 80歳以上 | 9. わからない |

★ 問6 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください(複数選択可)

〔身体介護〕

- | | |
|--------------------------|----------------|
| 1. 日中の排泄 | 2. 夜間の排泄 |
| 3. 食事の介助(食べる時) | 4. 入浴・洗身 |
| 5. 身だしなみ(洗顔・歯磨き等) | 6. 衣服の着脱 |
| 7. 屋内の移乗・移動 | 8. 外出の付き添い、送迎等 |
| 9. 服薬 | 10. 認知症状への対応 |
| 11. 医療面での対応(経管栄養、ストーマ 等) | |

〔生活援助〕

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| 12. 食事の準備(調理等) | 13. その他の家事(掃除、洗濯、買い物 等) |
| 14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き | |

〔その他〕

- | | |
|---------|-----------|
| 15. その他 | 16. わからない |
|---------|-----------|

問7 ご家族やご親族の中で、ご本人(認定調査対象者)の介護を主な理由として、過去 1 年の間に仕事を辞めた方はいますか(現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません)(複数選択可)

- | | |
|--------------------------|-------------------------------|
| 1. 主な介護者が仕事を辞めた(転職除く) | 2. 主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた(転職除く) |
| 3. 主な介護者が転職した | 4. 主な介護者以外の家族・親族が転職した |
| 5. 介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない | 6. わからない |

※ 自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。

● ここから再び、全員に調査してください。

★ 問8 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください(複数選択可)

- | | | |
|-----------------------|-------------|-------------------|
| 1. 配食 | 2. 調理 | 3. 掃除・洗濯 |
| 4. 買い物(宅配は含まない) | 5. ゴミ出し | 6. 外出同行(通院、買い物など) |
| 7. 移送サービス(介護・福祉タクシー等) | 8. 見守り、声かけ | 9. サロンなどの定期的な通いの場 |
| 10. その他 | 11. 利用していない | |

※総合事業に基づく支援・サービスは、「介護保険サービス」に含めます。

★ 問9 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス(現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む)について、ご回答ください(複数選択可)

- | | | |
|-----------------------|------------|-------------------|
| 1. 配食 | 2. 調理 | 3. 掃除・洗濯 |
| 4. 買い物(宅配は含まない) | 5. ゴミ出し | 6. 外出同行(通院、買い物など) |
| 7. 移送サービス(介護・福祉タクシー等) | 8. 見守り、声かけ | 9. サロンなどの定期的な通いの場 |
| 10. その他 | 11. 特になし | |

※介護保険サービス、介護保険以外の支援・サービスともに含みます。

問10 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください(1つを選択)

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 入所・入居は検討していない | 2. 入所・入居を検討している |
| 3. すでに入所・入居申し込みをしている | |

※「施設等」とは、特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院、特定施設(有料老人ホーム等)、グループホーム、地域密着型特定施設、地域密着型特別養護老人ホームを指します。

★ 問 11 ご本人(認定調査対象者)が、現在抱えている傷病について、ご回答ください(複数選択可)

- | | |
|----------------------------|---------------------------|
| 1. 脳血管疾患(脳卒中) | 2. 心疾患(心臓病) |
| 3. 悪性新生物(がん) | 4. 呼吸器疾患 |
| 5. 腎疾患(透析) | 6. 筋骨格系疾患(骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等) |
| 7. 膠原病(関節リウマチ含む) | 8. 変形性関節疾患 |
| 9. 認知症 | 10. パーキンソン病 |
| 11. 難病(パーキンソン病を除く) | 12. 糖尿病 |
| 13. 眼科・耳鼻科疾患(視覚・聴覚障害を伴うもの) | 14. その他 |
| 15. なし | 16. わからない |

★ 問 12 ご本人(認定調査対象者)は、現在、訪問診療を利用していますか(1つを選択)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 利用している | 2. 利用していない |
|-----------|------------|

※訪問歯科診療や居宅療養管理指導等を含みません。

★ 問 13 現在、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外)の介護保険サービスを利用していますか(1つを選択)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 利用している | 2. 利用していない |
|-----------|------------|

● 問 13 で「2. 」を回答した場合は、問 14 も調査してください。

★ 問 14 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか(複数選択可)

- | | |
|-----------------------------|---------------------------|
| 1. 現状では、サービスを利用するほどの状態ではない | 2. 本人にサービス利用の希望がない |
| 3. 家族が介護をするため必要ない | 4. 以前、利用していたサービスに不満があった |
| 5. 利用料を支払うのが難しい | 6. 利用したいサービスが利用できない、身近にない |
| 7. 住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため | |
| 8. サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない | 9. その他 |

● 問2で「2. 」～「5. 」を回答し、さらに「主な介護者」が調査に同席している場合は、「主な介護者」の方にB票へのご回答・ご記入をお願いしてください。

● 「主な介護者」の方が同席されていない場合は、ご本人(調査対象者の方)にご回答・ご記入をお願いしてください(ご本人にご回答・ご記入をお願いすることが困難な場合は、無回答で結構です)。

主な介護者様、もしくはご本人様にご回答・ご記入頂く項目

※主な介護者様、もしくはご本人様にご回答・ご記入(調査票の該当する番号に○)をお願い致します。

被保険者番号

0	0	0							
---	---	---	--	--	--	--	--	--	--

問1 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください(1つを選択)

- | | | |
|-----------------------|---|---------|
| 1. フルタイムで働いている | } | 問2～問5へ |
| 2. パートタイムで働いている | | |
| 3. 働いていない | } | 問5(裏面)へ |
| 4. 主な介護者に確認しないと、わからない | | |

※「パートタイム」とは、「1週間の所定労働時間が、同一の事業所に雇用される通常の労働者に比べて短い方」が該当します。いわゆる「アルバイト」、「嘱託」、「契約社員」等の方を含みます。自営業・フリーランス等の場合も、就労時間・日数等から「フルタイム」・「パートタイム」のいずれかを選択してください。

問2 問1で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか(複数選択可)

1. 特に行っていない
2. 介護のために、「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等)」しながら、働いている
3. 介護のために、「休暇(年休や介護休暇等)」を取りながら、働いている
4. 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている
5. 介護のために、2～4以外の調整をしながら、働いている
6. 主な介護者に確認しないと、わからない

★ 問3 問1で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか(3つまで選択可)

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| 1. 自営業・フリーランス等のため、勤め先はない | 2. 介護休業・介護休暇等の制度の充実 |
| 3. 制度を利用しやすい職場づくり | 4. 労働時間の柔軟な選択(フレックスタイム制など) |
| 5. 働く場所の多様化(在宅勤務・テレワークなど) | 6. 仕事と介護の両立に関する情報の提供 |
| 7. 介護に関する相談窓口・相談担当者の設置 | 8. 介護をしている従業員への経済的な支援 |
| 9. その他 | 10. 特にない |
| 11. 主な介護者に確認しないと、わからない | |

問4 問1で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけるそうですか(1つを選択)

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 問題なく、続けていける | 2. 問題はあるが、何とか続けていける |
| 3. 続けていくのは、やや難しい | 4. 続けていくのは、かなり難しい |
| 5. 主な介護者に確認しないと、わからない | |

⇒ 皆様、裏面へお進みください

● ここから再び、全員の方にお伺いします。

問5 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください
(現状で行っているか否かは問いません) (3つまで選択可)

〔身体介護〕

- | | |
|--------------------------|----------------|
| 1. 日中の排泄 | 2. 夜間の排泄 |
| 3. 食事の介助(食べる時) | 4. 入浴・洗身 |
| 5. 身だしなみ(洗顔・歯磨き等) | 6. 衣服の着脱 |
| 7. 屋内の移乗・移動 | 8. 外出の付き添い、送迎等 |
| 9. 服薬 | 10. 認知症状への対応 |
| 11. 医療面での対応(経管栄養、ストーマ 等) | |

〔生活援助〕

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| 12. 食事の準備(調理等) | 13. その他の家事(掃除、洗濯、買い物 等) |
| 14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き | |

〔その他〕

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 15. その他 | 16. 不安に感じていることは、特にない |
| 17. 主な介護者に確認しないと、わからない | |

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

在宅生活改善調査 【事業所票】

※令和7年12月1日現在の状況について、 の中にご回答ください。

問1 貴事業所に所属するケアマネジャーの人数、および利用者数について、ご記入ください。（数値を記入）

1) 所属するケアマネジャーの人数	 	人
2) 「自宅等（3）を除く）」にお住まいの利用者数	 	人
3) 「サ高住」・「住宅型有料」・「軽費老人ホーム」にお住まいの利用者数	 	人

ここからは、貴事業所において、過去1年の間（令和6年12月1日～令和7年11月30日）に「自宅等（サ高住・住宅型有料・軽費老人ホームを除く）から、居場所を変更した利用者」と「自宅等で死亡した利用者」についてお尋ねします。

問2 貴事業所において、過去1年の間に「自宅等（サ高住・住宅型有料・軽費老人ホームを除く）から、居場所を変更した要介護度別の利用者数」と「自宅等で死亡した利用者数」をご記入ください。

※入院後に自宅等に戻った方、現在一時的に入院中の方は含めないでください。（数値を記入）

※病院等への搬送後に死亡した場合、搬送先で死亡したケースは「②自宅等での死亡」、
搬送先から転院等の後に死亡したケースは「①自宅等から、居場所を変更した利用者」に含めてください。

①自宅等から、居場所を変更した利用者								②自宅等での死亡	合計★
要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	申請中・不明		
 	 	 	 	 	 	 	 	 	

問3 貴事業所において、過去1年間の間に「自宅等（サ高住・住宅型有料・軽費老人ホームを除く）から、居場所を変更した利用者数」を行先別にご記入ください。（数値を記入）

※入院した後に自宅等以外の居場所に移った場合は、退院後の居場所をご記入ください。

※搬送後、搬送先から転院等の後に死亡した場合は、死亡ではなく「居所変更」として、該当する行先にカウントしてください。

※問3の合計（★）と、問2の合計（★）が一致することをご確認ください。

行先	市（区町村）内	市（区町村）外
1) 兄弟・子ども・親戚等の家	 	
2) 住宅型有料老人ホーム	 	
3) 軽費老人ホーム（特定施設除く）	 	
4) サービス付き高齢者向け住宅（特定施設除く）	 	
5) グループホーム	 	
6) 特定施設	 	
7) 地域密着型特定施設	 	
8) 介護老人保健施設	 	
9) 介護医療院	 	
10) 特別養護老人ホーム	 	
11) 地域密着型特別養護老人ホーム	 	
12) 病院・診療所 ※一時的な入院を除く	 	
13) その他	 	
14) 行先を把握していない	 	
15) 自宅等での死亡 ※搬送先での死亡を含む	 	
合計★	 	

合計人数が一致することをご確認ください

問4 貴事業所の利用者で在宅生活の維持が難しくなるのは、どのような場合が多いですか。
よくあるケースについてお答えください。（自由回答）

問5 岸和田市で不足していると思われる介護保険サービスはありますか。
（あてはまるものすべてに○）

1) 訪問介護		14) 小規模多機能型居宅介護	
2) 訪問入浴介護		15) 認知症対応型共同生活介護	
3) 訪問看護		16) 看護小規模多機能型居宅介護	
4) 訪問リハビリテーション		17) 介護老人福祉施設	
5) 居宅療養管理指導		18) 地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護	
6) 通所介護(地域密着型含む)		19) 介護老人保健施設	
7) 通所リハビリテーション		20) 介護医療院	
8) 短期入所生活介護		21) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	
9) 短期入所療養介護		22) 総合事業(訪問型サービス)	
10) 居宅介護支援		23) 総合事業(通所型サービス)	
11) 特定施設入居者生活介護(地域密着型含む)		24) 特にない	
12) 夜間対応型訪問介護		25) わからない	
13) 認知症対応型通所介護			

貴事業所についてご記入ください。

事業所名	
ご担当者氏名	
電話番号	
Eメールアドレス	

調査は以上となります。ご協力ありがとうございました。

居所変更実態調査

※令和7年12月1日現在の状況について、の中に、ご回答ください。

問1 該当するサービス種別をご回答ください。(1つに○)

<input type="text"/>	1. 住宅型有料老人ホーム	<input type="text"/>	6. 地域密着型特定施設
<input type="text"/>	2. 軽費老人ホーム(特定施設除く)	<input type="text"/>	7. 介護老人保健施設
<input type="text"/>	3. サービス付き高齢者向け住宅(特定施設除く)	<input type="text"/>	8. 介護医療院
<input type="text"/>	4. グループホーム	<input type="text"/>	9. 特別養護老人ホーム
<input type="text"/>	5. 特定施設	<input type="text"/>	10. 地域密着型特別養護老人ホーム

※本調査では、上記のサービス種別をまとめて「施設等」と表記します。

問2 貴施設等の概要について、以下にご記入ください。

1) 施設等の名称	<input type="text"/>			
2) 定員数など	<input type="text"/>	(人/戸/室)	市内	市外
3) 入所・入居者数	<input type="text"/>	人 ⇒	<input type="text"/>	<input type="text"/>
4) (貴施設等の)待機者数	<input type="text"/>	人 ⇒	<input type="text"/>	<input type="text"/>
5) 特別養護老人ホームの待機者数(申込者数)	<input type="text"/>	人 ⇒	<input type="text"/>	<input type="text"/>

※3)～5)では保険者が岸和田市である方の数を「市内」、それ以外の数を「市外」に入力してください。

※「2)定員数など」は、サービス付き高齢者向け住宅の場合は「住宅戸数」、住宅型有料老人ホーム・軽費老人ホームの場合は「居室数」、その他の施設等の場合は「定員数」をご回答ください。

※4)と5)は、該当者がいない場合は「0」を、不明の場合は「-」を記載してください。

※5)は、特養・地域密着型特養は回答不要です。

問3 現在の入所・入居者の要支援・要介護度別の人数について、ご記入ください。(数値を記入)

自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	申請中・不明	合計
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

問4 貴施設等で、以下の医療処置が必要な利用者の受け入れは可能ですか。(あてはまる項目全てに○)

※1人でも受け入れが可能であれば、○とご記入ください。選択肢はプルダウン形式になっております。

1) 点滴の管理	<input type="text"/>
2) 中心静脈栄養	<input type="text"/>
3) 透析	<input type="text"/>
4) ストーマの処置	<input type="text"/>
5) 酸素療法	<input type="text"/>
6) レスピレーター	<input type="text"/>
7) 気管切開の処置	<input type="text"/>

8) 疼痛の看護	<input type="text"/>
9) 経管栄養	<input type="text"/>
10) モニター測定	<input type="text"/>
11) 褥瘡の処置	<input type="text"/>
12) カテーテル	<input type="text"/>
13) 喀痰吸引	<input type="text"/>
14) インスリン注射	<input type="text"/>
15) 上記に対応可能な医療処置はない	<input type="text"/>

※現状の受け入れ可能な人数に関係なく、施設として受け入れをしているものを回答

問5 現在、上記の医療処置を受けている入所・入居者の合計人数をご回答ください。(数値を記入)

問4の医療処置を受けている入所・入居者の合計(実人数)	<input type="text"/>	人
-----------------------------	----------------------	---

ここからは、過去1年間の新規の入所・入居者についてお伺いします。

問6 過去1年間(令和6年12月1日～令和7年11月30日)に、貴施設等にて新規で入所・入居した人の人数をご記入ください。(数値を記入)

※ 貴施設等に入所・入居している方で、一時的な入院等で貴施設等に戻った方は含めないでください。

新規の入所・入居者数(合計★)

人

問7 問6の過去1年間の新規の入所・入居者について、入所・入居する前の居場所別の人数をご記入ください。(数値を記入)

※「合計★」と、問6「新規の入所・入居者数(合計★)」が一致することをご確認ください。

※ 一時的な入院の後に貴施設等に入所・入居した場合は入院前の居場所をご記入ください。入院前の居場所がわからない場合は、「12)病院」を選択してください。

※「1)自宅」に、ショートステイの長期利用者の入所・入居も含まれます。

	市(区町村)内	市(区町村)外
1) 自宅(※ 兄弟・子ども・親戚等の家含む)		
2) 住宅型有料老人ホーム		
3) 軽費老人ホーム(特定施設除く)		
4) サービス付き高齢者向け住宅(特定施設除く)		
5) グループホーム		
6) 特定施設		
7) 地域密着型特定施設		
8) 介護老人保健施設		
9) 介護医療院		
10) 特別養護老人ホーム		
11) 地域密着型特別養護老人ホーム		
12) 病院・診療所(一時的な入院を除く)		
13) その他		
14) 入居・入所する前の居場所を把握していない		
合計★		

合計人数が一致することをご確認ください

ここからは、過去1年間の退去者についてお伺いします。

問8 過去1年間(令和6年12月1日～令和7年11月30日)に、貴施設等を退去した人の人数をご記入ください。

※ 一時的な入院等から貴施設等に戻った方、現在一時的に入院中の方(貴施設等との契約が継続している方)は含め
ないでください。

※「死亡」には、「貴施設等で亡くなられた方」に加え、「病院等への搬送後に死亡された方」も含まれます。

退去者数(合計)※死亡を含む

人 ☆

問9 問8の過去1年間の退去者について、要介護度別の人数をご記入ください。(数値を記入)

※死亡した人については、「①退去者」欄ではなく、「②貴施設等での死亡」欄にその人数をご記入ください。

※病院等への搬送後に死亡した場合、搬送先で死亡したケースは「②貴施設等での死亡」、
搬送先からの転院等の後に死亡した場合は「①退去者」に含めてください。

※「合計☆」と、問8の「退去者数(合計)」が一致することをご確認ください。

①退去者									②貴施設 等 での死亡 ※搬送先 での死亡 を含む	合計☆ ※①②の 合計
自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	申請中・ 不明		

問10 問8でご記入いただいた過去1年間の退去者について、退去先別の人数をご記入ください。

※ 一時的に入院して貴施設等以外の居場所に移った場合は、退院後の居場所をご記入ください。

※搬送先からの転院等の後に死亡した場合は、死亡ではなく「居所変更」として、該当する行先にカウントして
ください。

※「合計☆」と、問8の「退去者数(合計)」、問9の「合計☆」が一致することをご確認ください。

	市(区町村)内	市(区町村)外
1) 自宅(※ 兄弟・子ども・親戚等の家含む)		
2) 住宅型有料老人ホーム		
3) 軽費老人ホーム(特定施設除く)		
4) サービス付き高齢者向け住宅(特定施設除く)		
5) グループホーム		
6) 特定施設		
7) 地域密着型特定施設		
8) 介護老人保健施設		
9) 介護医療院		
10) 病院・診療所(上記「9」を除く) ※一時的な入院は含みません。		
11) 特別養護老人ホーム		
12) 地域密着型特別養護老人ホーム		
13) その他		
14) 行先を把握していない		
15) 死亡(※搬送先での死亡を含む)		
合計☆		

合計人数が一致することをご確認ください

問11 貴施設等の入居・入所者が、退去する理由は何ですか。退去理由として最も多いものを3つまで選択してください。(3つまで○)

※死亡した方は除く、退去者についてお答えください。

	3つまで○
1) 必要な生活支援が発生・増大したから	
2) 必要な身体介護が発生・増大したから	
3) 認知症の症状が悪化したから	
4) 医療的ケア・医療処置の必要性が高まったから	
5) 「1」～「4」以外の状態像が悪化したから	
6) 入所・入居者の状態等が改善したから	
7) 入所・入居者が、必要な居宅サービスの利用を望まなかったから	
8) 費用負担が重くなったから	
9) 本人が希望したから	
10) その他	

問12 貴事業所で入居・入所者が退去するのはどのような場合が多いですか。よくあるケースについてお答えください。(自由回答)

問13 今後、岸和田市内で令和11年度(～令和12年3月31日)までに、新規事業の開設又は既存事業の規模拡大・縮小、廃止の意向はありますか。(ある場合は、サービス種別、時期等をご記入ください)

○を入力

1)ある

⇒

拡大・縮小・廃止を入力

⇒

サービスの種類

2)ない

時期

問14 問1で「1～3」をご回答いただいた方は、特定施設への転換希望について、下記から1つ選び、ご入力ください。

1. 第10期介護保険事業計画期間での転換を希望している

2. 第11期介護保険事業計画以降での転換を希望している

3. 特定施設への転換は予定していない

貴事業所についてご記入ください。

事業所名	
ご担当者氏名	
電話番号	
Eメールアドレス	

調査は以上となります。ご協力ありがとうございました。